

# 武蔵野市介護職員・看護職員等実態調査 報告書

平成 29 年 3 月  
武蔵野市



# 目次

---

<b>第1章</b> 調査実施概要 .....	1
1. 調査の目的 .....	1
2. 調査対象 .....	1
3. 調査方法 .....	1
4. 調査期間 .....	1
5. 回収状況 .....	1
6. 報告書の記載に関する注意点 .....	1
<b>第2章</b> 調査結果の概要 .....	2
<b>第3章</b> 武蔵野市介護職員・看護職員等実態調査結果 .....	6
1. 回答者の属性 .....	6
2. ケアリンピック武蔵野への参加・来場経験 .....	15
3. 約5年後の武蔵野市における介護・障害分野の仕事の継続意向 .....	17
4. 外国人労働者の受け入れに対する考え .....	22
5. 武蔵野市で働き続けるために市に求めること .....	23
6. 1週間の訪問サービスにおける提供時間 .....	26
資料 使用した調査票 .....	32



# 第1章 調査実施概要

## 1. 調査の目的

武蔵野市（以下「市」という。）では、平成29年度に第3期武蔵野市健康福祉総合計画（地域福祉計画、健康推進計画、高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画、障害者計画・第5期障害福祉計画の総称）の策定を予定している。計画策定に備え、今後の武蔵野市における人材の確保・育成に係る具体的な方策を、各計画に盛り込むための基礎データを得るために調査を実施した。

## 2. 調査対象

武蔵野市内で介護サービス・障害福祉サービスを提供している施設・事業所に所属する全ての介護職員、看護職員、リハビリテーション職員（以下、介護職員・看護職員等）を対象とした。

## 3. 調査方法

郵送配付・郵送回収とした。介護サービス及び障害福祉サービスの施設、事業所に調査票を送付し、各事業所で介護職員・看護職員等に調査票を配付。各職員が記入した調査票を施設・事業所単位で取りまとめ、本調査の集計、分析を委託した三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社に返送。

## 4. 調査期間

平成29年2月3日（金）～平成29年3月7日（火）

## 5. 回収状況

事業所ベース		職員ベース※	
配布事業所数	回収事業所件数	配布件数	回収件数
167	121	3,160	1,292

※本調査は、一人一枚の回答を原則としているが、調査票の配布件数は施設・事業所リストに登録された職員数分としており、複数施設・事業所兼務者の重複分については考慮していない。（複数の施設・事業所を兼務している場合は、最初に配付された施設・事業所で回答をお願いした）そのため、配布件数は実際の職員実数よりも多くなっている。

## 6. 報告書の記載に関する注意点

- 1 図表中の「n」とは、その設問の回答者数を表している。
- 2 調査結果の比率は、その設問の回答者数を基数として、小数点第2位を四捨五入して小数点第1位までを示しているため、その合計値が100.0%にならない場合がある。
- 3 複数回答の設問の場合、回答比率の合計は100%を超える場合がある。
- 4 図表中「無回答」とあるものは、回答が示されていない、または判別が困難なものである。
- 5 語句が長い選択肢については、本文及びグラフ中では省略した表現を用いている場合がある。

## 第2章 調査結果の概要

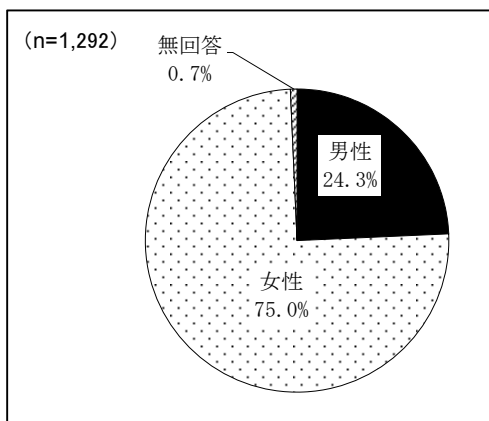
### 1 調査の実施概要

- ◇ 調査目的： 武蔵野市（以下「市」という。）では、平成29年度に第3期武蔵野市健康福祉総合計画（地域福祉計画、健康推進計画、高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画、障害者計画・第5期障害福祉計画の総称）の策定を予定している。計画策定に備え、今後の武蔵野市における人材の確保・育成に係る具体的な方策を、各計画に盛り込むための基礎データを得るために調査を実施した。
- ◇ 調査対象者： 武蔵野市内で介護サービス・障害福祉サービスを提供している施設・事業所に所属する全ての介護職員、看護職員、リハビリテーション職員（介護職員・看護職員等）
- ◇ 調査期間： 平成29年2月3日（金）～平成29年3月7日（火）
- ◇ 調査方法： 郵送配付・郵送回収。介護サービス及び障害福祉サービスの施設、事業所に調査票を送付し、各事業所で介護職員・看護職員等に調査票を配付。各職員が記入した調査票を施設・事業所単位で取りまとめ、本調査の集計、分析を委託した三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社に返送。
- ◇ 回収状況： 回収件数1,292件

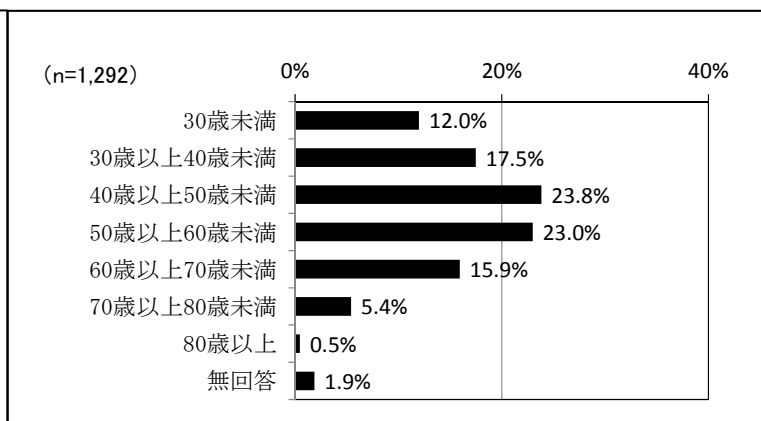
### 2 調査結果の概要

#### (1) 回答者の属性

《図1 性別》（単数回答）

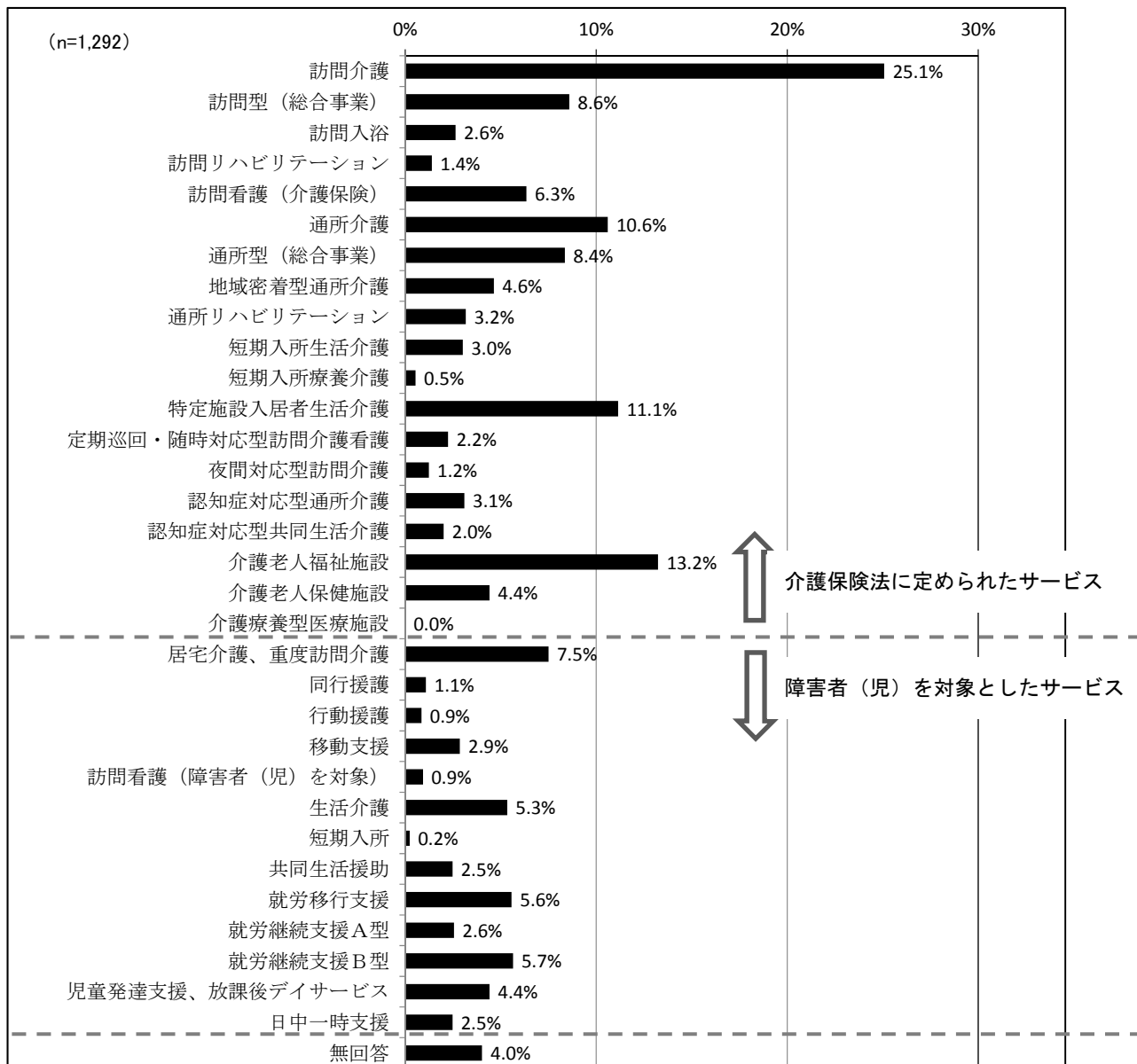


《図2 年齢》（単数回答）



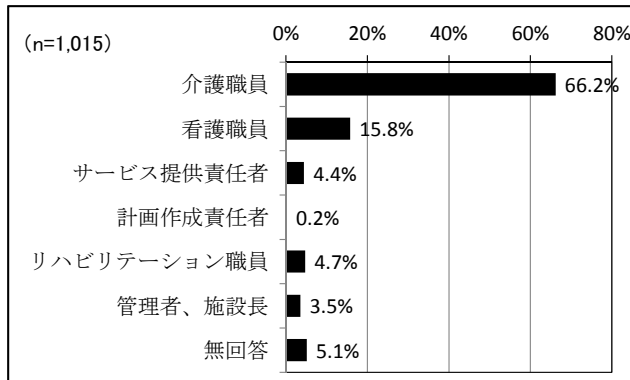
- ・性別は「男性」が24.3%、「女性」が75.0%だった。
- ・年齢は「40歳以上～50歳未満」が23.8%、「50歳以上～60歳未満」が23.0%となっている。

《図3 所属》(複数回答)

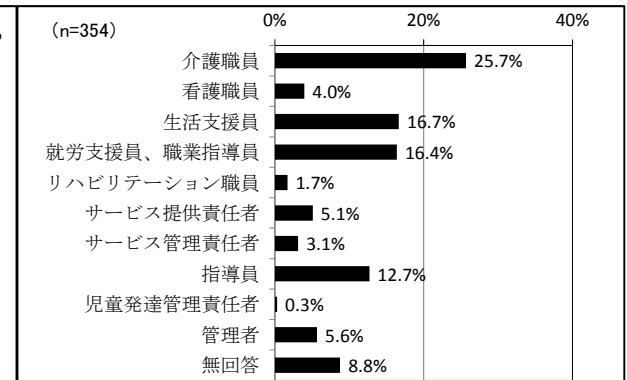


・介護保険法に定められたサービスでは、「訪問介護」が25.1%、「介護老人福祉施設」が13.2%だった。また、障害者(児)を対象としたサービスでは、「居宅介護、重度訪問介護」が7.5%、「就労継続支援B型」が5.7%となっている。

《図4 主な職種（介護保険）》（単数回答）

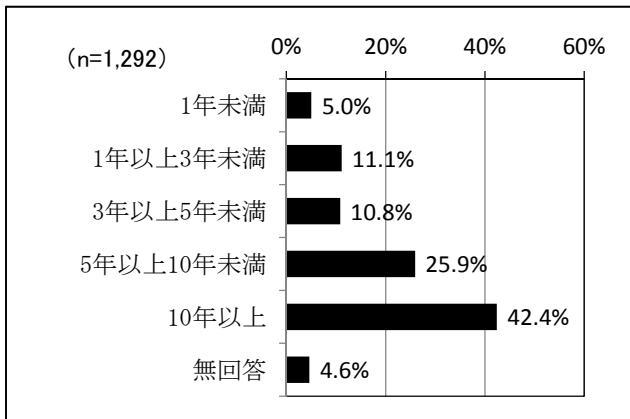


《図5 主な職種（障害）》（単数回答）

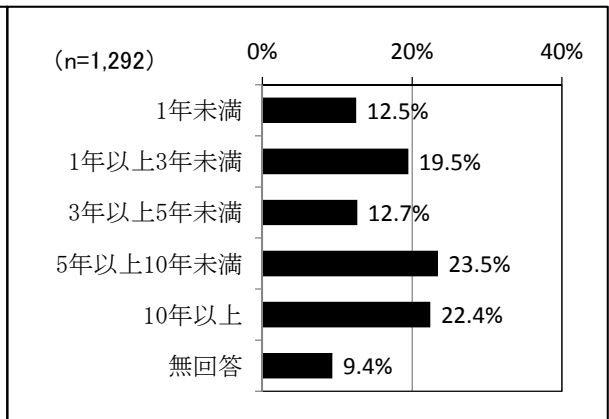


- ・介護保険法に定められたサービスにおける主な職種は、「介護職員」が66.2%だった。
- ・障害者（児）を対象としたサービスにおける主な職種は、「介護職員」が25.7%となっている。

《図6 経験年数》（単数回答）



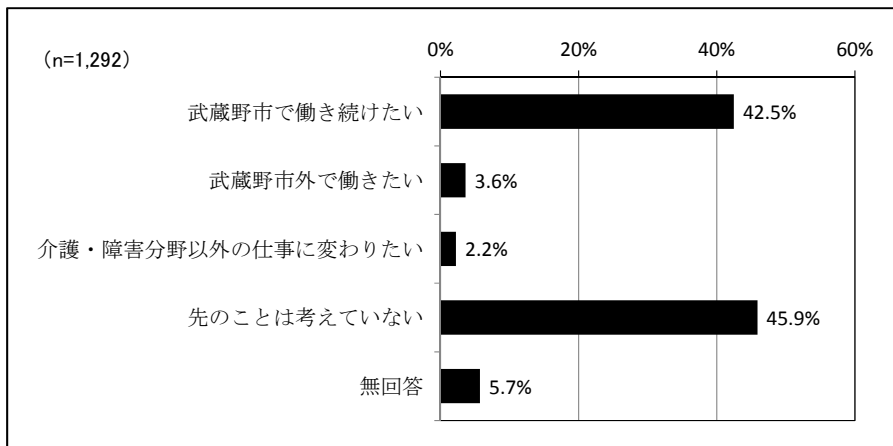
《図7 武蔵野市での経験年数》（単数回答）



- ・経験年数は「10年以上」が42.4%、「5年以上10年未満」が25.9%だった。
- ・武蔵野市での経験は「5年以上10年未満」が23.5%、「10年以上」が22.4%となっている。

(2) 回答者の属性約5年後の武蔵野市における介護・障害分野の仕事の継続意向

《図8 約5年後の武蔵野市における介護・障害分野の仕事の継続意向》（単数回答）

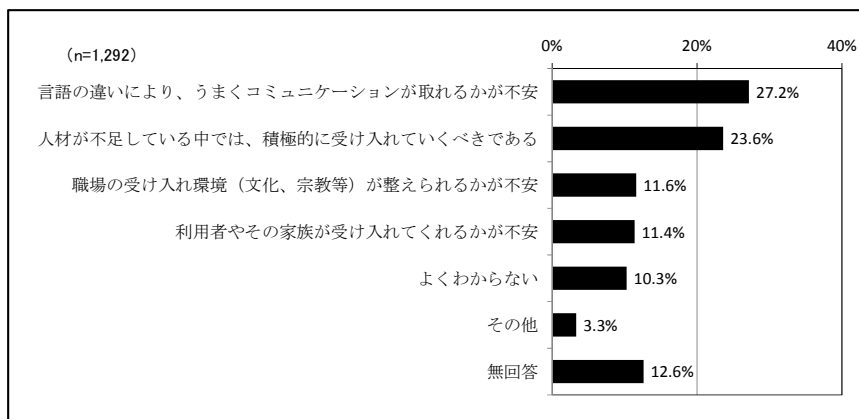


- ・約5年後の武蔵野市における介護・障害分野の仕事の継続意向は、「武蔵野市で働き続けたい」が42.5%、「先のことは考えていない」が45.9%だった。



### (3) 外国人労働者の受け入れに対する考え

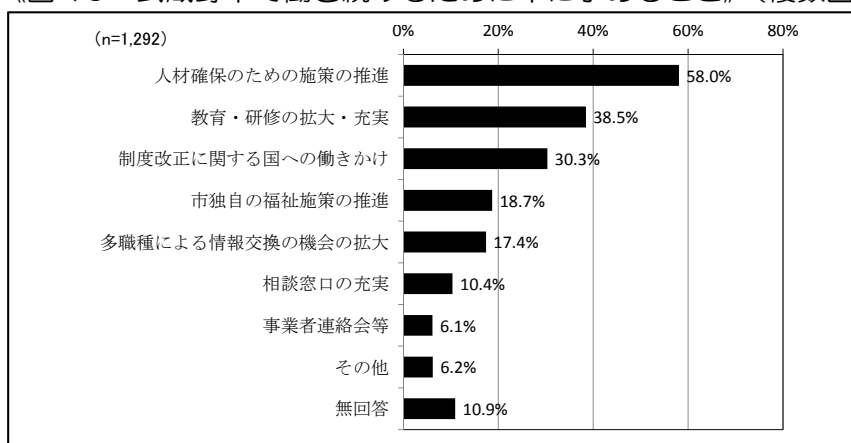
《図9 外国人労働者の受け入れに対する考え》(単数回答)



・外国人労働者の受け入れに対しては、「言語の違いにより、うまくコミュニケーションが取れるかが不安」が27.2%、「人材が不足している中では、積極的に受け入れていくべきである」が23.6%だった。

### (4) 武蔵野市で働き続けるために市に求めること

《図10 武蔵野市で働き続けるために市に求めること》(複数回答)

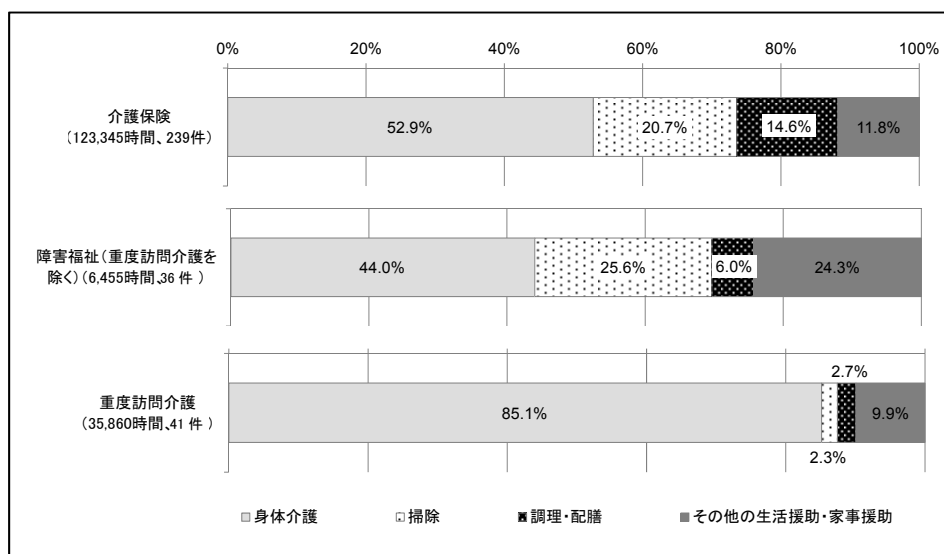


・武蔵野市で働き続けるために求めることとして、「人材確保のための施策の推進」が58.0%と最も多く、次いで「教育・研修拡大・充実」が38.5%、「制度改正に関する国への働きかけ」が30.3%だった。

### (5) 1週間の訪問サービスにおける提供時間

「訪問介護」、「訪問型サービス(介護予防・日常生活支援総合事業)」、「訪問入浴」、「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」、「夜間対応型訪問介護」、「居宅介護」、「重度訪問介護」、「同行援護」、「行動援護」、「移動支援」に所属している介護職員を対象

《図11 1週間の訪問サービスにおける提供時間》(数値回答)



・介護保険法に定められた訪問サービスの1週間の提供時間のうち、「身体介護」は52.9%、「生活援助」は47.1%だった。

・障害福祉(重度訪問介護を除く)の訪問サービスの1週間の提供時間のうち、「身体介護」は44.0%、「生活援助」は56.0%となっている。

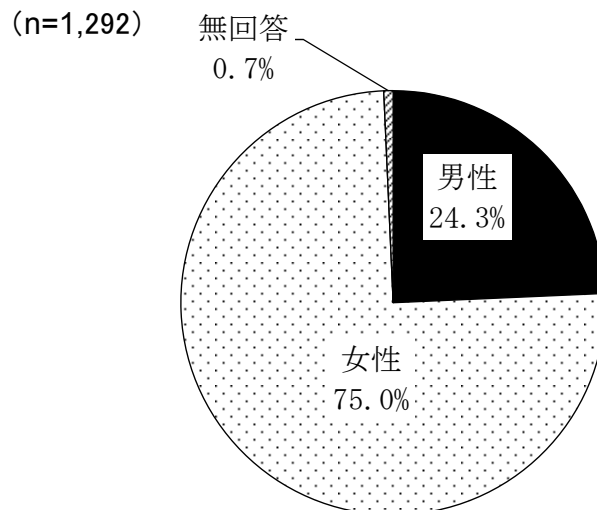
・重度訪問介護の1週間の提供時間のうち、「身体介護」は85.1%、「生活援助」は14.9%だった。

# 第3章 武蔵野市介護職員・看護職員等実態調査結果

## 1. 回答者の属性

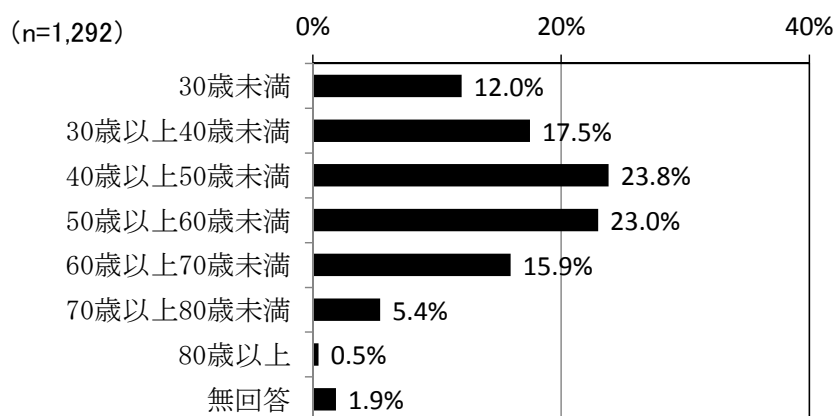
ここでは、回答のあった介護職員、看護職員、リハビリテーション職員 1,229 名の属性について述べる。

### Q1 性別（1つにチェック）



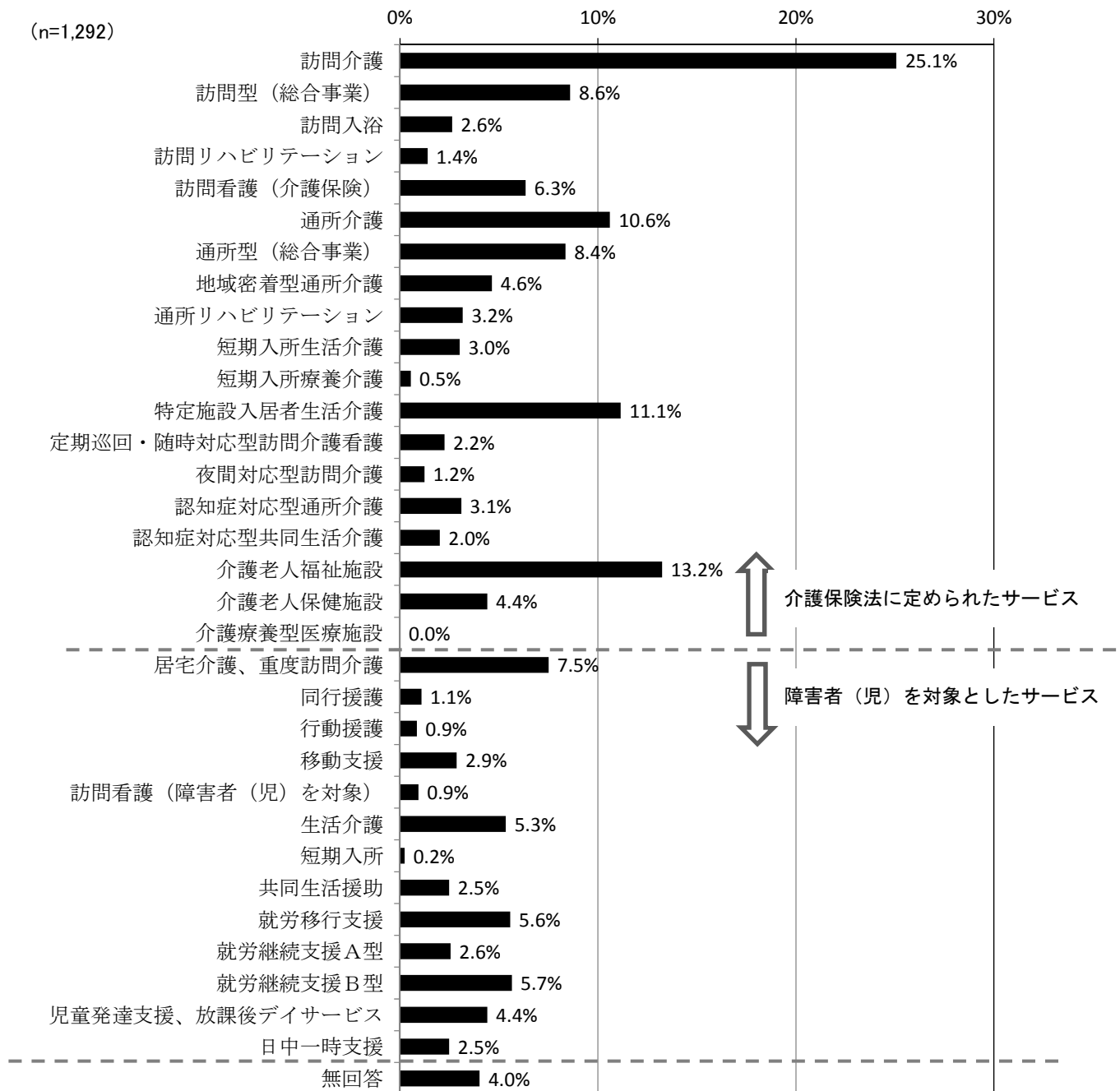
性別は、「男性」が 24.3%、「女性」が 75.0%だった。

### Q2 年齢（数字を記入）※平成 29 年 1 月 1 日現在



年齢区分は、「40歳以上50歳未満」が 23.8%、「50歳以上60歳未満」が 23.0%、次いで「30歳以上40歳未満」が 17.5%だった。

Q3 所属（複数チェック可）※兼務先を含む



（介護保険法に定められたサービス）

介護保険法に定められたサービスでは、「訪問介護」が25.1%と最も多く、次いで「介護老人福祉施設」が13.2%、「特定施設入居者生活介護」が11.1%だった。

（障害者（児）を対象としたサービス）

障害者（児）を対象としたサービスでは、「居宅介護」が7.5%と最も多く、次いで「就労継続支援B型」が5.7%、「就労移行支援」が5.6%だった。

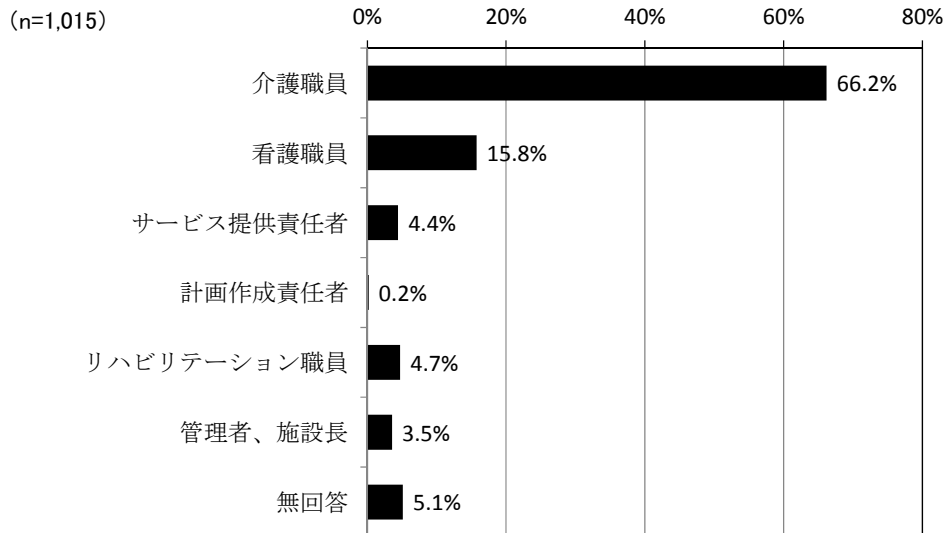
本報告書の分析において、より傾向を把握しやすくすることを目的として、以下のように分類を行った。この分類は、後出のクロス集計に用いる。

サービスの種類	介護保険法に定められたサービス			障害者（児）を対象としたサービス			
	訪問系	通所系	施設・居住系	訪問系	通所系	施設・居住系	児童系
訪問介護	○						
訪問型サービス（総合事業）	○						
訪問入浴	○						
訪問リハビリテーション	○						
訪問看護（介護保険）	○						
通所介護		○					
通所型サービス（総合事業）		○					
地域密着型通所介護		○					
通所リハビリテーション		○					
短期入所生活介護			○				
短期入所療養介護			○				
特定施設入居者生活介護			○				
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	○						
夜間対応型訪問介護	○						
認知症対応型通所介護		○					
認知症対応型共同生活介護			○				
介護老人福祉施設			○				
介護老人保健施設			○				
介護療養型医療施設			○				
居宅介護、重度訪問介護				○			
同行援護				○			
行動援護				○			
移動支援				○			
訪問看護（障害者（児））				○			
生活介護						○	
共同生活援助						○	
就労移行支援					○		
就労継続支援A型					○		
就労継続支援B型					○		
児童発達支援、放課後等デイサービス							○
日中一時支援							○

		合計	Q3 所属(1)介護保険法に定められたサービス			Q3 所属(2)障害者(児)を対象としたサービス			
			訪問系	通所系	施設・居住系	訪問系	通所系	施設系	児童系
全体		1,292 100.0%	433 33.5%	248 19.2%	381 29.5%	127 9.8%	139 10.8%	34 2.6%	80 6.2%
Q1 性別	男性	314 100.0%	49 15.6%	70 22.3%	115 36.6%	25 8.0%	53 16.9%	15 4.8%	23 7.3%
	女性	969 100.0%	384 39.6%	177 18.3%	265 27.3%	102 10.5%	85 8.8%	19 2.0%	55 5.7%
Q2 年齢	30歳未満	155 100.0%	15 9.7%	24 15.5%	71 45.8%	13 8.4%	19 12.3%	6 3.9%	22 14.2%
	30歳以上40歳未満	226 100.0%	51 22.6%	41 18.1%	87 38.5%	14 6.2%	28 12.4%	6 2.7%	20 8.8%
	40歳以上50歳未満	308 100.0%	90 29.2%	71 23.1%	97 31.5%	20 6.5%	40 13.0%	10 3.2%	16 5.2%
	50歳以上60歳未満	297 100.0%	121 40.7%	67 22.6%	84 28.3%	30 10.1%	31 10.4%	5 1.7%	8 2.7%
	60歳以上70歳未満	206 100.0%	110 53.4%	37 18.0%	35 17.0%	37 18.0%	14 6.8%	2 1.0%	11 5.3%
	70歳以上80歳未満	70 100.0%	32 45.7%	6 8.6%	3 4.3%	7 10.0%	4 5.7%	2 2.9%	2 2.9%
	80歳以上	6 100.0%	3 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 16.7%
Q5 保有資格	介護福祉士	485 100.0%	168 34.6%	100 20.6%	197 40.6%	63 13.0%	22 4.5%	11 2.3%	16 3.3%
	ヘルパー系	440 100.0%	198 45.0%	92 20.9%	97 22.0%	78 17.7%	29 6.6%	6 1.4%	19 4.3%
	看護・保健系	189 100.0%	83 43.9%	35 18.5%	68 36.0%	15 7.9%	4 2.1%	1 0.5%	3 1.6%
	リハ系	53 100.0%	24 45.3%	21 39.6%	12 22.6%	1 1.9%	1 1.9%	2 3.8%	3 5.7%
	社会福祉士、精神保健福祉士	71 100.0%	8 11.3%	4 5.6%	10 14.1%	8 11.3%	29 40.8%	7 9.9%	8 11.3%
	児童系	91 100.0%	17 18.7%	10 11.0%	12 13.2%	9 9.9%	23 25.3%	5 5.5%	24 24.0%
	心理士、その他	125 100.0%	22 17.6%	31 24.8%	32 25.6%	7 5.6%	23 18.4%	2 1.6%	17 13.6%
	資格なし	74 100.0%	0 0.0%	10 13.5%	17 23.0%	0 0.0%	34 45.9%	3 4.1%	15 20.3%
Q6 経験年数	1年未満	65 100.0%	11 16.9%	16 24.6%	20 30.8%	5 7.7%	11 16.9%	0 0.0%	12 18.5%
	1年以上3年未満	144 100.0%	31 21.5%	34 23.6%	42 29.2%	7 4.9%	45 31.3%	3 2.1%	16 11.1%
	3年以上5年未満	140 100.0%	35 25.0%	28 20.0%	51 36.4%	10 7.1%	17 12.1%	7 5.0%	3 2.1%
	5年以上10年未満	335 100.0%	95 28.4%	75 22.4%	121 36.1%	36 10.7%	29 8.7%	9 2.7%	36 10.7%
	10年以上	548 100.0%	249 45.4%	95 17.3%	141 25.7%	67 12.2%	52 9.5%	15 2.7%	22 4.0%
Q7 雇用形態	正規職員	576 100.0%	133 23.1%	119 20.7%	230 39.9%	43 7.5%	67 11.6%	19 3.3%	36 6.3%
	契約社員、嘱託、パート、アルバイト	615 100.0%	280 45.5%	126 20.5%	123 20.0%	81 13.2%	67 10.9%	15 2.4%	34 5.5%
	派遣職員	31 100.0%	0 0.0%	26 83.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.2%
	その他(雇用契約外の職員)	19 100.0%	5 26.3%	2 10.5%	0 0.0%	2 10.5%	0 0.0%	0 0.0%	9 47.4%
Q8 勤務時間	10時間未満	172 100.0%	104 60.5%	22 12.8%	17 9.9%	22 12.8%	13 7.6%	1 0.6%	19 11.0%
	10時間以上20時間未満	138 100.0%	83 60.1%	19 13.8%	20 14.5%	19 13.8%	21 15.2%	1 0.7%	9 6.5%
	20時間以上30時間未満	102 100.0%	40 39.2%	26 25.5%	21 20.6%	14 13.7%	9 8.8%	1 1.0%	1 1.0%
	30時間以上40時間未満	199 611.0%	47 23.6%	54 27.1%	78 39.2%	13 6.5%	17 8.5%	9 4.5%	6 3.0%
	40時間以上	611 100.0%	142 23.2%	123 20.1%	238 39.0%	56 9.2%	73 11.9%	22 3.6%	45 7.4%

Q4 (1) Q3 (1) のサービスから1つ以上選択した方に伺います。主な職種1つにチェックしてください。(兼務している場合は、主な職種)

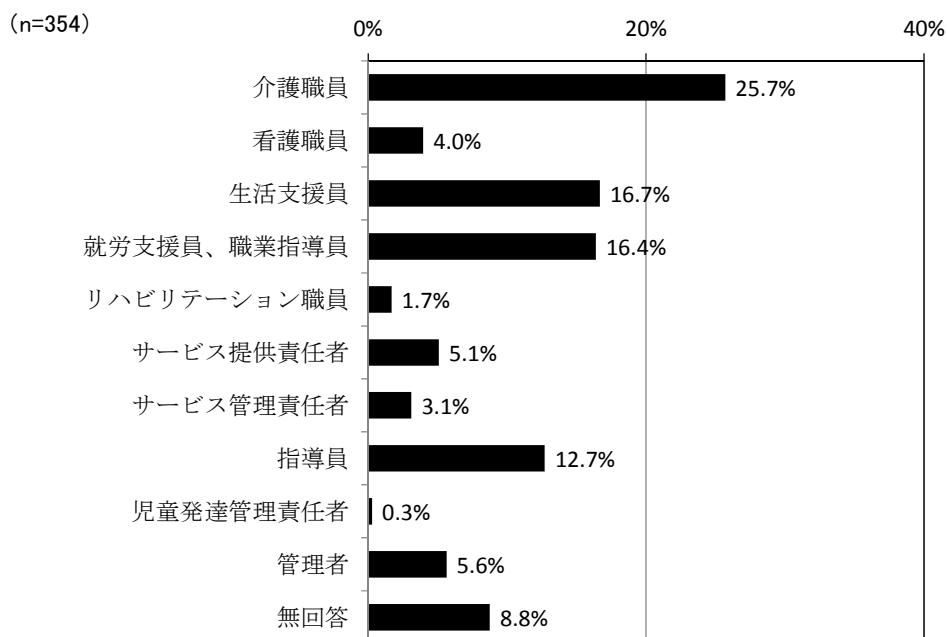
<介護保険法に定められたサービス>



介護保険法に定められているサービスに属している人の主な職種は、「介護職員」が66.2%、「看護職員」が15.8%だった。

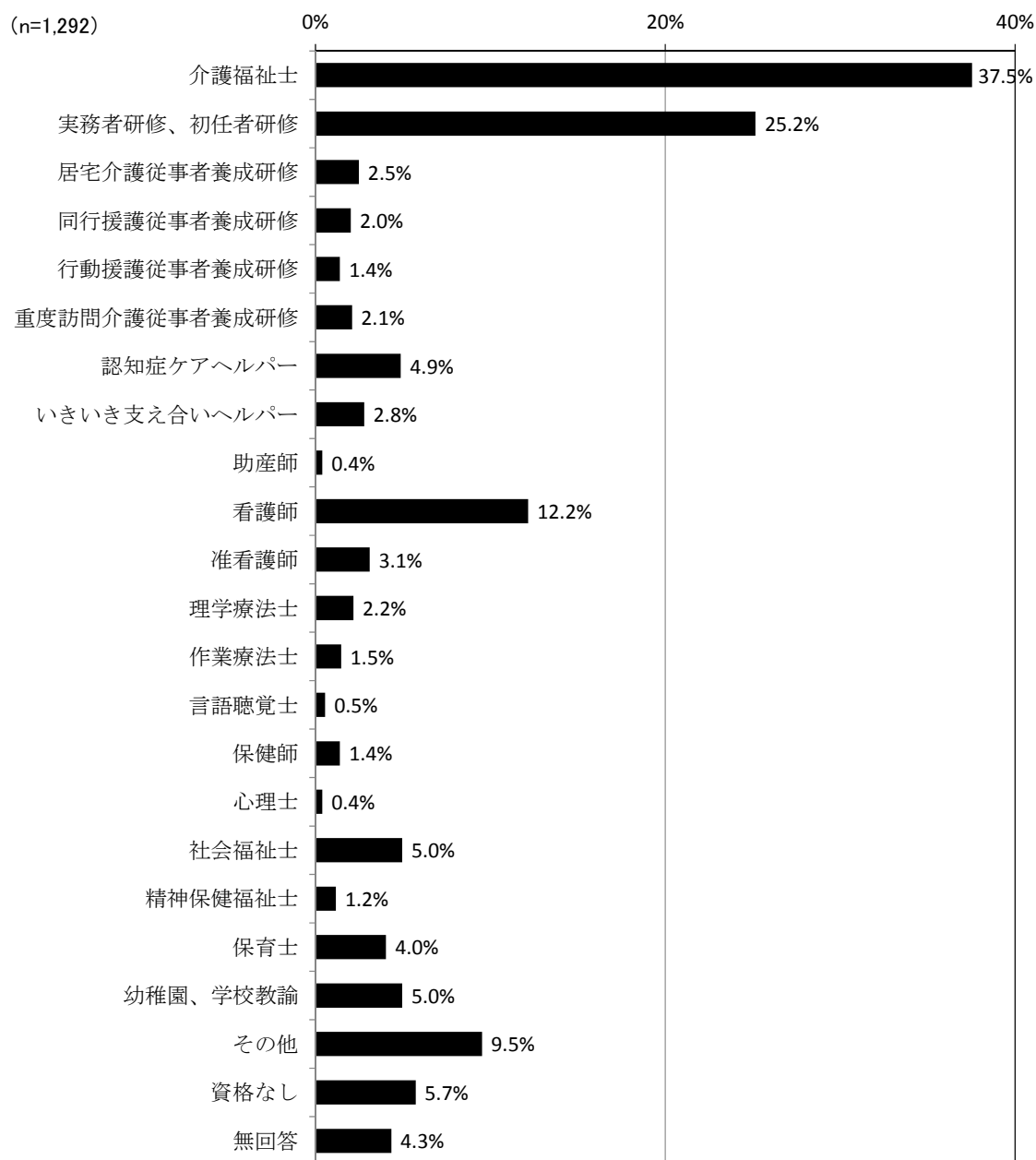
Q4 (2) Q3 (2) のサービスから1つ以上選択した方に伺います。主な職種1つにチェックしてください。(兼務している場合は、主な職種)

<障害者（児）を対象としたサービス>



障害者（児）を対象としたサービスに属している人の主な職種は、「介護職員」が25.7%、「生活支援員」が16.7%、「就労支援員、職業指導員」が16.4%だった。

## 5 保有資格（複数チェック可）



※「認知症ケアヘルパー」とは、武蔵野市が独自に実施する研修（16時間）を受講し、修了後に「認知症高齢者見守り支援事業」において、認知症高齢者の見守りや外出支援など、介護保険の給付対象とならないサービスを提供することができる資格

※「いきいき支え合いヘルパー」とは、武蔵野市が独自に実施する研修（3日間、18時間程度の講義及び実習）を受講し、修了後に総合事業の訪問型サービスにおいて、家事援助を提供することができる資格

保有資格は、「介護福祉士」が37.5%、「実務者研修、初任者研修」が25.2%、「看護師」が12.2%だった。

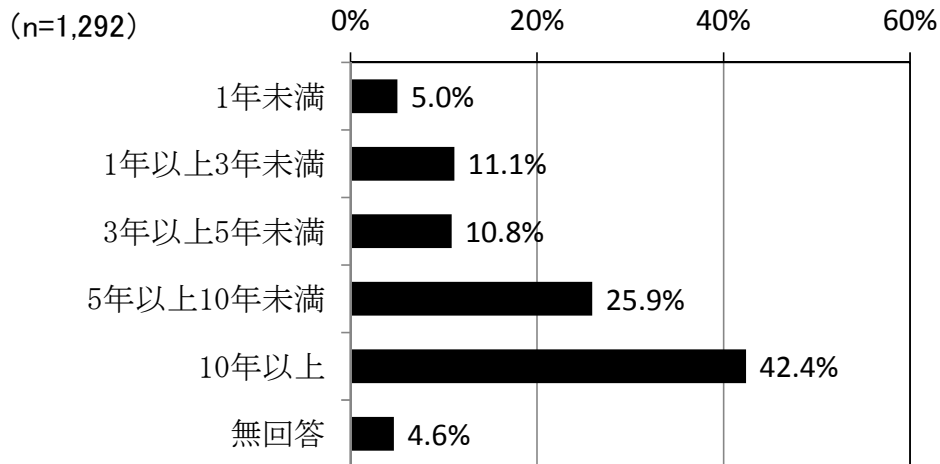
本報告書の分析において、より傾向を把握しやすくすることを目的として、以下のように分類を行った。この分類は、前出もしくは後出のクロス集計に用いる。

資格の種類	介護福祉士	ヘルパー系	看護・保健系	リハ系	精神保健福祉士 社会福祉士	心理士、その他	児童系	資格なし
介護福祉士	○							
実務者研修修了、介護職員初任者研修修了		○						
居宅介護従業者養成研修修了		○						
同行援護従事者養成研修修了		○						
行動援護従事者養成研修修了		○						
重度訪問介護従業者養成研修修了		○						
認知症ケアヘルパー		○						
いきいき支え合いヘルパー		○						
助産師			○					
看護師			○					
准看護師			○					
理学療法士				○				
作業療法士				○				
言語聴覚士				○				
保健師			○					
心理士						○		
社会福祉士					○			
精神保健福祉士					○			
保育士							○	
幼稚園、学校教諭							○	
心理士、その他						○		
資格なし								○



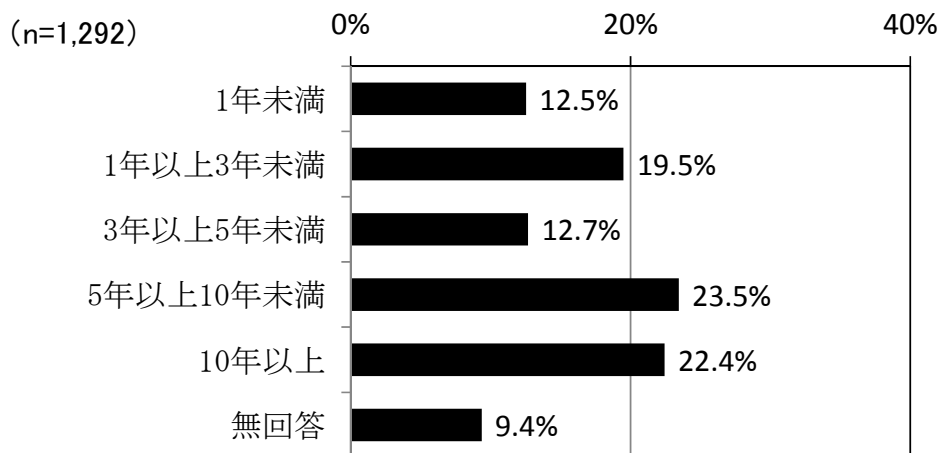
Q 6 経験年数（数字を記入）※介護・福祉関係の仕事に現業として従事したトータル的年数

◇経験年数



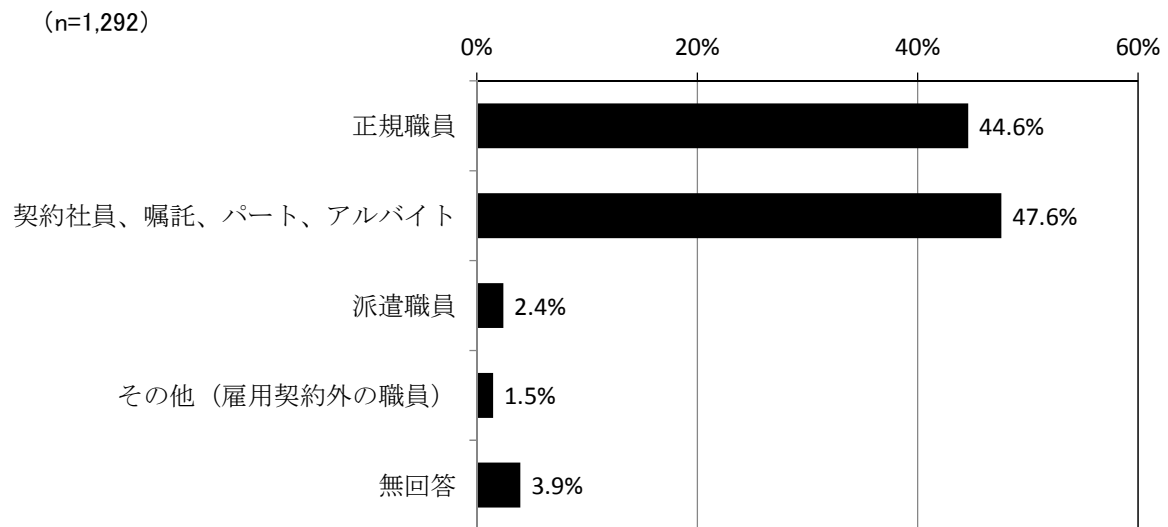
介護・福祉関係の仕事に現業として従事した年数は、「10年以上が」が42.4%、「5年以上10年未満」が25.9%だった。

◇武蔵野市における経験年数



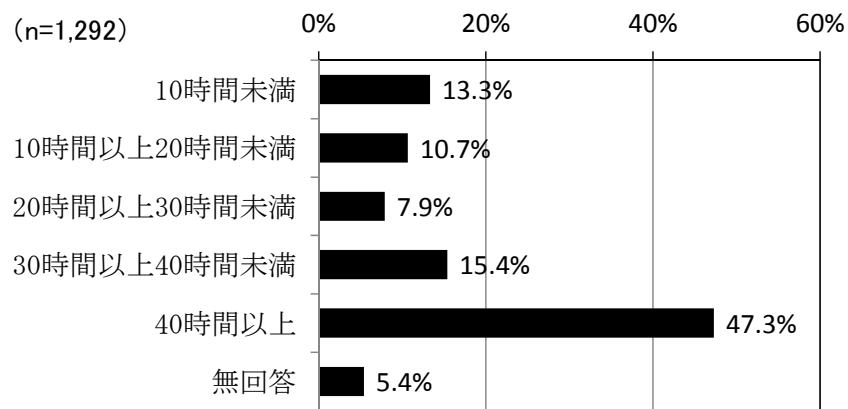
武蔵野市における介護・福祉関係の仕事に従事した年数は、「5年以上10年未満」が23.5%、「10年以上」が22.4%だった。

Q 7 雇用形態（1つにチェック）



雇用形態は、「契約社員、嘱託、パート、アルバイト」が47.6%、「正規職員」が44.6%だった。

Q 8 勤務時間（1週間分、数字を記入）※兼務先含む

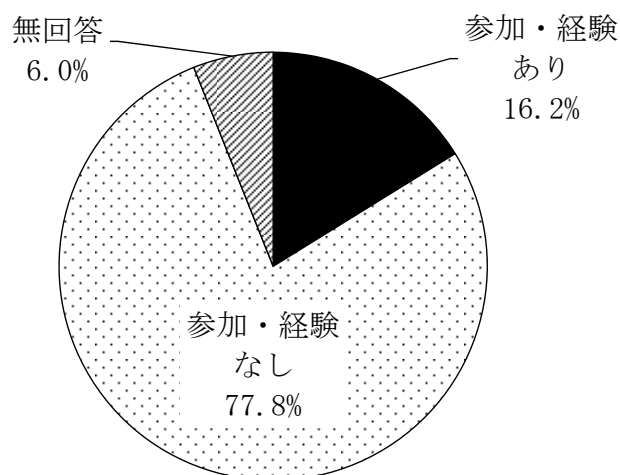


勤務時間は、「40時間以上」が47.3%、次いで「30時間以上40時間未満」が15.4%だった。

## 2. ケアリンピック武蔵野への参加・来場経験

### Q9 ケアリンピック武蔵野への参加・来場経験（1つにチェック）

(n=1,292)



(年齢別)

		合計	Q9 ケアリンピック武蔵野への参加・来場経験		
			参加・来場 経験あり	参加・来場 経験なし	無回答
全体		1,292 100.0%	209 16.2%	1,005 77.8%	78 6.0%
Q2 年齢	30歳未満	155 100.0%	16 10.3%	134 86.5%	5 3.2%
	30歳以上40歳未満	226 100.0%	43 19.0%	180 79.6%	3 1.3%
	40歳以上50歳未満	308 100.0%	52 16.9%	246 79.9%	10 3.2%
	50歳以上60歳未満	297 100.0%	54 18.2%	231 77.8%	12 4.0%
	60歳以上70歳未満	206 100.0%	33 16.0%	157 76.2%	16 7.8%
	70歳以上80歳未満	70 100.0%	10 14.3%	35 50.0%	25 35.7%
	80歳以上	6 100.0%	0 0.0%	4 66.7%	2 33.3%

(所属別)

		合計	Q9 ケアリンピック武蔵野への参加・来場経験		
			参加・来場 経験あり	参加・来場 経験なし	無回答
全体		1,292 100.0%	209 16.2%	1,005 77.8%	78 6.0%
Q3 所属(1) 介護保険法に 定められた サービス	訪問系	433 100.0%	97 22.4%	314 72.5%	22 5.1%
	通所系	248 100.0%	45 18.1%	194 78.2%	9 3.6%
	施設・居住系	381 100.0%	72 18.9%	295 77.4%	14 3.7%
Q3 所属(2) 障害者(児)を 対象とした サービス	訪問系	127 100.0%	31 24.4%	90 70.9%	6 4.7%
	通所系	139 100.0%	6 4.3%	133 95.7%	0 0.0%
	施設系	34 100.0%	3 8.8%	30 88.2%	1 2.9%
	児童系	80 100.0%	4 5.0%	74 92.5%	2 2.5%

(経験年数別)

		合計	Q9 ケアリンピック武蔵野への参加・来場経験		
			参加・来場 経験あり	参加・来場 経験なし	無回答
全体		1,292 100.0%	209 16.2%	1,005 77.8%	78 6.0%
Q6 経験年数	1年未満	64 100.0%	3 4.7%	60 93.8%	1 1.6%
	1年以上3年未満	144 100.0%	10 6.9%	130 90.3%	4 2.8%
	3年以上5年未満	140 100.0%	22 15.7%	115 82.1%	3 2.1%
	5年以上10年未満	335 100.0%	44 13.1%	280 83.6%	11 3.3%
	10年以上	548 100.0%	125 22.8%	396 72.3%	27 4.9%

ケアリンピック武蔵野への参加・来場経験は、「参加・来場経験なし」が77.8%、「参加・来場経験あり」が16.2%だった。

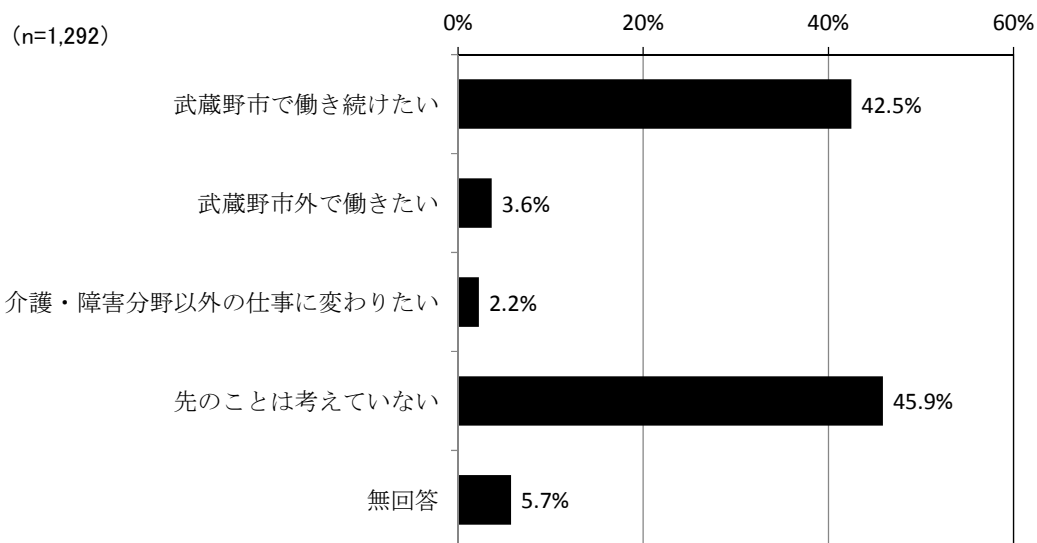
年齢別でみると、30歳未満の人の参加・来場経験の割合が10.3%と低かった。

所属別にみると、介護保険法に定められたサービス、障害者(児)を対象としたサービスともに訪問系の参加・経験率が高かった。

また、経験年数別でみると、経験年数が高いほど、参加・来場経験の割合が高かった。

### 3. 約5年後の武蔵野市における介護・障害分野の仕事の継続意向

Q10 約5年後の武蔵野市における介護・障害分野の仕事の継続意向（1つにチェック）



(年齢別)

		合計	Q10 約5年後の武蔵野市における介護・障害分野の仕事の継続意向				
			武蔵野市で働きたい	武蔵野市外で働きたい	介護・障害分野以外の仕事に変わりたい	先のことは考えていない	無回答
全体		1,292 100.0%	549 42.5%	47 3.6%	29 2.2%	593 45.9%	74 5.7%
Q2 年齢	30歳未満	155 100.0%	30 19.4%	13 8.4%	12 7.7%	97 62.6%	3 1.9%
	30歳以上40歳未満	226 100.0%	80 35.4%	14 6.2%	6 2.7%	122 54.0%	4 1.8%
	40歳以上50歳未満	308 100.0%	152 49.4%	12 3.9%	3 1.0%	133 43.2%	8 2.6%
	50歳以上60歳未満	297 100.0%	145 48.8%	5 1.7%	5 1.7%	129 43.4%	13 4.4%
	60歳以上70歳未満	206 100.0%	99 48.1%	3 1.5%	1 0.5%	91 44.2%	12 5.8%
	70歳以上80歳未満	70 100.0%	29 41.4%	0 0.0%	0 0.0%	14 20.0%	27 38.6%
	80歳以上	6 100.0%	3 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 16.7%	2 33.3%

(介護保険法に定められたサービスにおける主な職種別)

		合計	Q10 約5年後の武蔵野市における介護・障害分野の仕事の継続意向				
			武蔵野市で働き続けたい	武蔵野市外で働きたい	介護・障害分野以外の仕事に変わりたい	先のことはいない	無回答
全体		1,015 100.0%	441 43.4%	39 3.8%	22 2.2%	476 46.9%	37 3.6%
Q4(1) 主な職種(介護保険法に定められたサービス)	介護職員	672 100.0%	290 43.2%	24 3.6%	14 2.1%	319 47.5%	25 3.7%
	看護職員	160 100.0%	57 35.6%	4 2.5%	4 2.5%	92 57.5%	3 1.9%
	サービス提供責任者、計画作成責任者	47 100.0%	23 48.9%	2 4.3%	1 2.1%	20 42.6%	1 2.1%
	リハビリテーション職員	48 100.0%	25 52.1%	4 8.3%	2 4.2%	17 35.4%	0 0.0%
	管理者、施設長	36 100.0%	25 69.4%	2 5.6%	1 2.8%	8 22.2%	0 0.0%

(障害者(児)を対象としたサービスにおける主な職種別)

		合計	Q10 約5年後の武蔵野市における介護・障害分野の仕事の継続意向				
			武蔵野市で働き続けたい	武蔵野市外で働きたい	介護・障害分野以外の仕事に変わりたい	先のことはいない	無回答
全体		354 100.0%	172 48.6%	8 2.3%	6 1.7%	156 44.1%	12 3.4%
Q4(2) 主な職種(障害者(児)を対象としたサービス)	介護職員	91 100.0%	53 58.2%	0 0.0%	2 2.2%	31 34.1%	5 5.5%
	看護職員	14 100.0%	5 35.7%	0 0.0%	0 0.0%	9 64.3%	0 0.0%
	生活支援員	59 100.0%	25 42.4%	3 5.1%	1 1.7%	28 47.5%	2 3.4%
	就労支援員、職業指導員	58 100.0%	24 41.4%	0 0.0%	1 1.7%	31 53.4%	2 3.4%
	リハビリテーション職員	6 100.0%	2 33.3%	1 16.7%	0 0.0%	3 50.0%	0 0.0%
	サービス提供責任者、サービス管理責任者、児童発達管理責任者	30 100.0%	19 63.3%	0 0.0%	0 0.0%	10 33.3%	1 3.3%
	指導員	45 100.0%	15 33.3%	3 6.7%	1 2.2%	26 57.8%	0 0.0%
	管理者	20 100.0%	12 60.0%	1 5.0%	0 0.0%	6 30.0%	1 5.0%

(経験年数別)

		合計	Q10 約5年後の武蔵野市における介護・障害分野の仕事の継続意向				
			武蔵野市で働き続けたい	武蔵野市外で働きたい	介護・障害分野以外の仕事に変わり	先のことはいない	無回答
全体		1,292 100.0%	549 42.5%	47 3.6%	29 2.2%	593 45.9%	74 5.7%
Q6 経験年数	1年未満	65 100.0%	32 49.2%	1 1.5%	1 1.5%	29 44.6%	2 3.1%
	1年以上3年未満	144 100.0%	52 36.1%	10 6.9%	4 2.8%	74 51.4%	4 2.8%
	3年以上5年未満	140 100.0%	46 32.9%	6 4.3%	8 5.7%	76 54.3%	4 2.9%
	5年以上10年未満	335 100.0%	126 37.6%	11 3.3%	7 2.1%	179 53.4%	12 3.6%
	10年以上	548 100.0%	282 51.5%	17 3.1%	7 1.3%	219 40.0%	23 4.2%

(雇用形態別)

		合計	Q10 約5年後の武蔵野市における介護・障害分野の仕事の継続意向				
			武蔵野市で働き続けたい	武蔵野市外で働きたい	介護・障害分野以外の仕事に変わり	先のことはいない	無回答
全体		1,292 100.0%	549 42.5%	47 3.6%	29 2.2%	593 45.9%	74 5.7%
Q7 雇用形態	正規職員	576 100.0%	227 39.4%	35 6.1%	16 2.8%	285 49.5%	13 2.3%
	契約社員、嘱託、パート、アルバイト	615 100.0%	286 46.5%	11 1.8%	13 2.1%	279 45.4%	26 4.2%
	派遣職員	31 100.0%	10 32.3%	1 3.2%	0 0.0%	18 58.1%	2 6.5%
	その他(雇用契約外の職員)	19 100.0%	15 78.9%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.3%	3 15.8%

(雇用形態別 40歳未満のみ)

		合計	Q10 約5年後の武蔵野市における介護・障害分野の仕事の継続意向				
			武蔵野市で働き続けたい	武蔵野市外で働きたい	介護・障害分野以外の仕事に変わり	先のことはいない	無回答
全体		381 100.0%	110 28.9%	27 7.1%	18 4.7%	219 57.5%	7 1.8%
Q7 雇用形態	正規職員	266 100.0%	75 28.2%	24 9.0%	11 4.1%	152 57.1%	4 1.5%
	契約社員、嘱託、パート、アルバイト	103 100.0%	30 29.1%	3 2.9%	7 6.8%	60 58.3%	3 2.9%
	派遣職員	9 100.0%	2 22.2%	0 0.0%	0 0.0%	7 77.8%	0 0.0%
	その他(雇用契約外の職員)	2 100.0%	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

(雇用形態別 40歳以上60歳未満)

		合計	Q10 約5年後の武蔵野市における介護・障害分野の仕事の継続意向				
			武蔵野市で働き続けたい	武蔵野市外で働きたい	介護・障害分野以外の仕事に変わり	先のことはいない	無回答
全体		605 100.0%	297 49.1%	17 2.8%	8 1.3%	262 43.3%	21 3.5%
Q7 雇用形態	正規職員	275 100.0%	136 49.5%	11 4.0%	4 1.5%	116 42.2%	8 2.9%
	契約社員、嘱託、パート、アルバイト	299 100.0%	145 48.5%	5 1.7%	4 1.3%	134 44.8%	11 3.7%
	派遣職員	19 100.0%	7 36.8%	1 5.3%	0 0.0%	9 47.4%	2 10.5%
	その他(雇用契約外の職員)	6 100.0%	5 83.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 16.7%	0 0.0%

(雇用形態別 60歳以上)

		合計	Q10 約5年後の武蔵野市における介護・障害分野の仕事の継続意向				
			武蔵野市で働き続けたい	武蔵野市外で働きたい	介護・障害分野以外の仕事に変わり	先のことはいない	無回答
全体		282 100.0%	131 46.5%	3 1.1%	1 0.4%	106 37.6%	41 14.5%
Q7 雇用形態	正規職員	30 100.0%	14 46.7%	0 0.0%	0 0.0%	15 50.0%	1 3.3%
	契約社員、嘱託、パート、アルバイト	203 100.0%	105 51.7%	3 1.5%	1 0.5%	83 40.9%	11 5.4%
	派遣職員	2 100.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%
	その他(雇用契約外の職員)	10 100.0%	7 70.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 30.0%

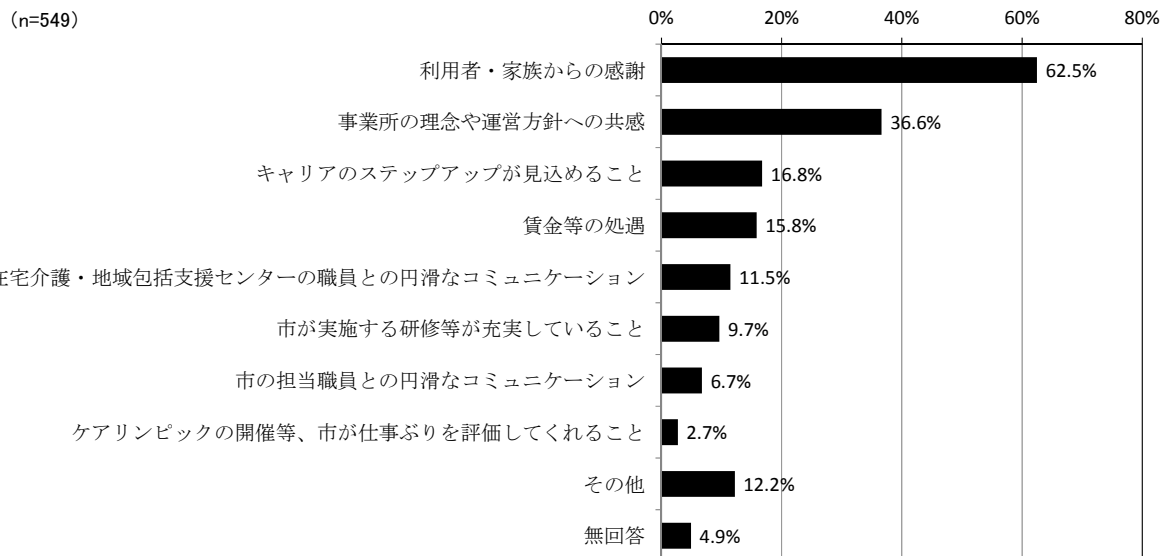
約5年後の武蔵野市における介護・障害分野の仕事の継続意向は、「先のことはいない」が45.9%、「武蔵野市で働き続けたい」が42.5%だった。

年齢別でみると、40歳未満の人は「先のことはいない」の割合が最も高いのに対し、40歳以上の人は「武蔵野市で働き続けたい」の割合が最も高かった。

その他、主な職種や経験年数、雇用形態別では大きな傾向は見られなかった。



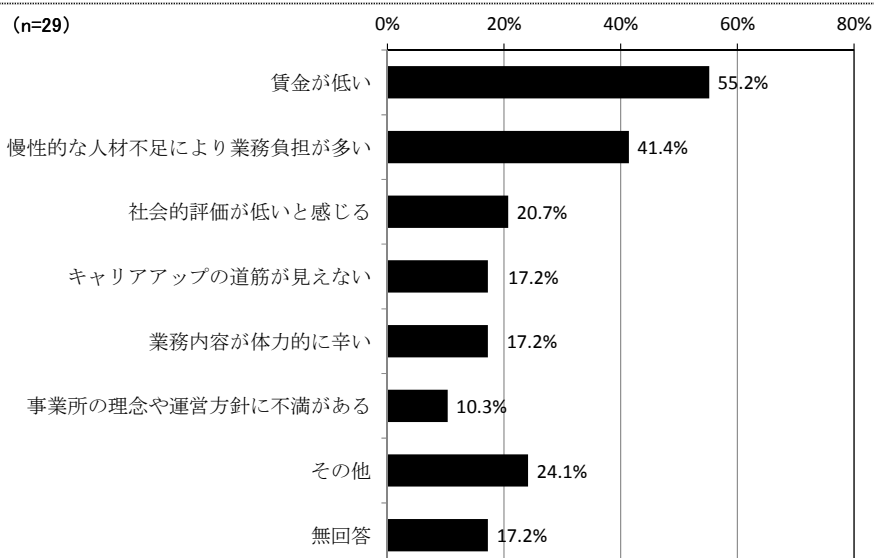
Q10-1 Q10で「武蔵野市で働き続けたい」を選択した方に伺います。武蔵野市で働き続ける上で、特にモチベーションの向上につながっていることは何ですか。(最大3つまでチェック)



武蔵野市で働き続ける上で、特にモチベーションの向上につながっていることは、「利用者・家族からの感謝」が62.5%、「事業所の理念や運営方針への共感」が36.6%、「キャリアのステップアップが見込めること」が16.8%だった。

「その他」にあげられた武蔵野市で働き続けたい理由としては、「自宅が職場（武蔵野市内）に近い」が約半数を占めていた。また、「職場環境が良い」や「転職は難しい」などがあった。

Q10-2 Q10で「介護・障害分野以外の仕事に変わりたい」を選択した方に伺います。理由は何ですか。(最大3つまでチェック)

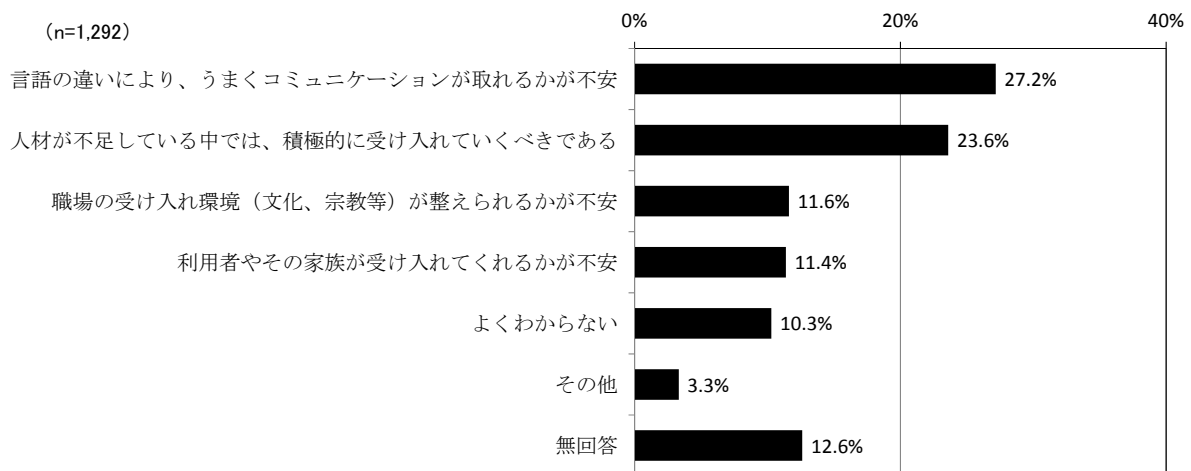


介護・障害分野以外の仕事に変わりたい理由として、「賃金が低い」が55.2%、「慢性的な人材不足により業務負担が多い」が41.4%、「社会的評価が低いと感じる」が20.7%だった。

「その他」にあげられた介護・障害分野以外の仕事に変わりたい理由は、「定年退職の年齢になるため」だった。

#### 4. 外国人労働者の受け入れに対する考え

Q11 外国人労働者の受け入れに対して、どのように考えていますか。(最も近いもの1つにチェック) ※今後、EPA(経済連携協定)や外国人技能実習制度により、外国人労働者の受け入れの拡大が考えられます。



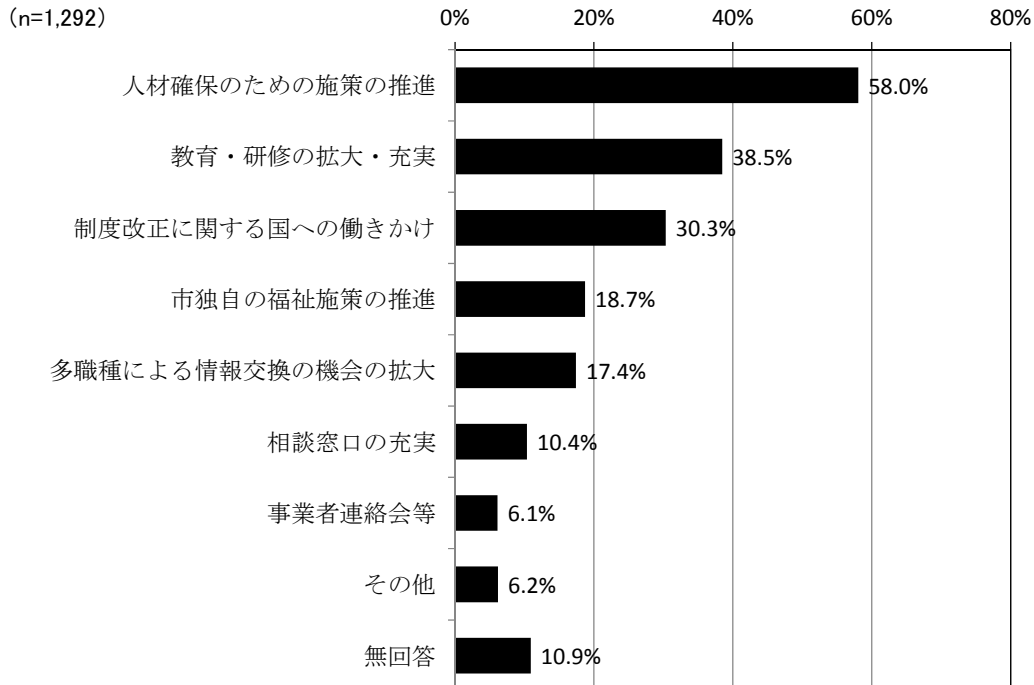
※2つ以上選択された回答については「無回答」扱いとしている。

外国人労働者の受け入れに対しては、「言語の違いにより、うまくコミュニケーションが取れるかが不安」が27.2%、「人材が不足している中では、積極的に受け入れていくべきである」が23.6%だった。

「その他」にあげられた外国人労働者の受け入れに対する考えとしては、「分業して受け入れていくべき」や「外国人労働者の方へのフォローが非常に大切になる」、「外国人受け入れにより、処遇改善が行われなくなるのでは」などであった。

## 5. 武蔵野市で働き続けるために市に求めること

Q12 介護職員・看護職員が武蔵野市で働き続けるために市に求めることは何ですか。(最大3つまでチェック)



(年齢別)

		Q12 介護職員・看護職員が武蔵野市で働き続けるために市に求めること									
		合計	教育・研修の拡大・充実	多職種による情報交換の機会の拡大	事業者連絡会等の充実	相談窓口の充実	人材確保のための施策の推進	市独自の福祉施策の推進	制度改正に関する国への働きかけ	その他	無回答
全体		1,292	497	225	79	134	750	242	392	80	141
		100.0%	38.5%	17.4%	6.1%	10.4%	58.0%	18.7%	30.3%	6.2%	10.9%
Q2 年齢	30歳未満	155	59	20	9	16	99	22	43	11	11
		100.0%	38.1%	12.9%	5.8%	10.3%	63.9%	14.2%	27.7%	7.1%	7.1%
	30歳以上40歳未満	226	101	49	15	26	153	43	76	12	11
		100.0%	44.7%	21.7%	6.6%	11.5%	67.7%	19.0%	33.6%	5.3%	4.9%
	40歳以上50歳未満	308	103	56	20	36	194	67	94	25	23
		100.0%	33.4%	18.2%	6.5%	11.7%	63.0%	21.8%	30.5%	8.1%	7.5%
	50歳以上60歳未満	297	131	53	16	32	167	55	99	20	23
		100.0%	44.1%	17.8%	5.4%	10.8%	56.2%	18.5%	33.3%	6.7%	7.7%
60歳以上70歳未満	206	77	37	12	17	104	44	61	10	31	
	100.0%	37.4%	18.0%	5.8%	8.3%	50.5%	21.4%	29.6%	4.9%	15.0%	
70歳以上80歳未満	70	20	6	6	5	23	7	12	1	33	
	100.0%	28.6%	8.6%	8.6%	7.1%	32.9%	10.0%	17.1%	1.4%	47.1%	
80歳以上	6	1	0	0	0	2	1	1	0	3	
	100.0%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	16.7%	16.7%	0.0%	50.0%	

(所属別)

		Q12 介護職員・看護職員が武蔵野市で働き続けるために市に求めること									
		合計	教育・研修の拡大・充実	多職種による情報交換の機会の拡大	事業者連絡会等の充実	相談窓口の充実	人材確保のための施策の推進	市独自の福祉施策の推進	制度改正に関する国への働きかけ	その他	無回答
全体		1,292	497	225	79	134	750	242	392	80	141
		100.0%	38.5%	17.4%	6.1%	10.4%	58.0%	18.7%	30.3%	6.2%	10.9%
Q3 所属(1) 介護保険法に定められたサービス	訪問系	433	151	84	28	46	230	94	146	23	54
		100.0%	34.9%	19.4%	6.5%	10.6%	53.1%	21.7%	33.7%	5.3%	12.5%
	通所系	248	102	47	11	31	153	37	79	15	21
	100.0%	41.1%	19.0%	4.4%	12.5%	61.7%	14.9%	31.9%	6.0%	8.5%	
	施設・居住系	381	148	53	20	42	254	65	129	30	21
	100.0%	38.8%	13.9%	5.2%	11.0%	66.7%	17.1%	33.9%	7.9%	5.5%	
Q3 所属(2) 障害者(児)を対象としたサービス	訪問系	127	38	22	6	8	70	24	48	8	18
		100.0%	29.9%	17.3%	4.7%	6.3%	55.1%	18.9%	37.8%	6.3%	14.2%
	通所系	139	54	30	7	21	90	36	33	8	10
		100.0%	38.8%	21.6%	5.0%	15.1%	64.7%	25.9%	23.7%	5.8%	7.2%
	施設系	34	12	3	0	1	22	7	11	3	5
	100.0%	35.3%	8.8%	0.0%	2.9%	64.7%	20.6%	32.4%	8.8%	14.7%	
	児童系	80	41	13	11	4	39	15	15	5	4
	100.0%	51.3%	16.3%	13.8%	5.0%	48.8%	18.8%	18.8%	6.3%	5.0%	

(介護保険法に定められたサービスにおける主な職種別)

		Q12 介護職員・看護職員が武蔵野市で働き続けるために市に求めること									
		合計	教育・研修の拡大・充実	多職種による情報交換の機会の拡大	事業者連絡会等の充実	相談窓口の充実	人材確保のための施策の推進	市独自の福祉施策の推進	制度改正に関する国への働きかけ	その他	無回答
全体		1,015	387	176	58	109	611	188	340	65	91
		100.0%	38.1%	17.3%	5.7%	10.7%	60.2%	18.5%	33.5%	6.4%	9.0%
Q4(1) 主な職種(介護保険法に定められたサービス)	介護職員	672	244	110	35	68	394	121	228	48	62
		100.0%	36.3%	16.4%	5.2%	10.1%	58.6%	18.0%	33.9%	7.1%	9.2%
	看護職員	160	66	30	10	24	101	22	51	7	12
		100.0%	41.3%	18.8%	6.3%	15.0%	63.1%	13.8%	31.9%	4.4%	7.5%
	サービス提供責任者、計画作成責任者	47	19	8	3	3	34	7	19	3	2
		100.0%	40.4%	17.0%	6.4%	6.4%	72.3%	14.9%	40.4%	6.4%	4.3%
	リハビリテーション職員	48	18	15	4	5	24	15	16	2	6
	100.0%	37.5%	31.3%	8.3%	10.4%	50.0%	31.3%	33.3%	4.2%	12.5%	
	管理者、施設長	36	18	7	4	3	26	8	11	3	4
	100.0%	50.0%	19.4%	11.1%	8.3%	72.2%	22.2%	30.6%	8.3%	11.1%	

(障害者(児)を対象としたサービスにおける主な職種別)

		Q12 介護職員・看護職員が武蔵野市で働き続けるために市に求めること									
		合計	教育・研修の拡大・充実	多職種による情報交換の機会の拡大	事業者連絡会等の充実	相談窓口の充実	人材確保のための施策の推進	市独自の福祉施策の推進	制度改正に関する国への働きかけ	その他	無回答
全体		354	135	66	23	33	204	75	97	23	35
		100.0%	38.1%	18.6%	6.5%	9.3%	57.6%	21.2%	27.4%	6.5%	9.9%
Q4(2) 主な職種(障害者(児)を対象としたサービス)	介護職員	91	27	14	2	5	47	15	33	6	16
		100.0%	29.7%	15.4%	2.2%	5.5%	51.6%	16.5%	36.3%	6.6%	17.6%
	看護職員	14	7	6	1	0	10	5	6	1	0
		100.0%	50.0%	42.9%	7.1%	0.0%	71.4%	35.7%	42.9%	7.1%	0.0%
	生活支援員	59	17	9	3	7	35	17	16	6	6
		100.0%	28.8%	15.3%	5.1%	11.9%	59.3%	28.8%	27.1%	10.2%	10.2%
	就労支援員、職業指導員	58	24	14	2	10	37	15	7	1	5
		100.0%	41.4%	24.1%	3.4%	17.2%	63.8%	25.9%	12.1%	1.7%	8.6%
	リハビリテーション職員	6	5	1	0	1	3	1	1	0	0
		100.0%	83.3%	16.7%	0.0%	16.7%	50.0%	16.7%	16.7%	0.0%	0.0%
サービス提供責任者、サービス管理責任者、児童発達管理責任者	30	12	6	1	0	22	4	10	3	1	
	100.0%	40.0%	20.0%	3.3%	0.0%	73.3%	13.3%	33.3%	10.0%	3.3%	
指導員	45	27	6	7	4	21	2	5	3	2	
	100.0%	60.0%	13.3%	15.6%	8.9%	46.7%	4.4%	11.1%	6.7%	4.4%	
管理者	20	6	3	4	1	12	11	8	2	1	
	100.0%	30.0%	15.0%	20.0%	5.0%	60.0%	55.0%	40.0%	10.0%	5.0%	

## (経験年数別)

		Q12 介護職員・看護職員が武蔵野市で働き続けるために市に求めること									
		合計	教育・研修の拡大・充実	多職種による情報交換の機会の拡大	事業者連絡会等の充実	相談窓口の充実	人材確保のための施策の推進	市独自の福祉施策の推進	制度改正に関する国への働きかけ	その他	無回答
全体		1,292 100.0%	497 38.5%	225 17.4%	79 6.1%	134 10.4%	750 58.0%	242 18.7%	392 30.3%	80 6.2%	141 10.9%
Q6 経験年数	1年未満	65 100.0%	38 58.5%	12 18.5%	3 4.6%	5 7.7%	28 43.1%	12 18.5%	18 27.7%	2 3.1%	3 4.6%
	1年以上3年未満	144 100.0%	57 39.6%	16 11.1%	8 5.6%	20 13.9%	90 62.5%	23 16.0%	39 27.1%	11 7.6%	11 7.6%
	3年以上5年未満	140 100.0%	57 40.7%	16 11.4%	8 5.7%	20 14.3%	90 64.3%	23 16.4%	39 27.9%	11 7.9%	11 7.9%
	5年以上10年未満	335 100.0%	128 38.2%	61 18.2%	14 4.2%	37 11.0%	191 57.0%	64 19.1%	103 30.7%	27 8.1%	29 8.7%
	10年以上	548 100.0%	205 37.4%	107 19.5%	44 8.0%	52 9.5%	340 62.0%	113 20.6%	187 34.1%	33 6.0%	48 8.8%

## (雇用形態別)

		Q12 介護職員・看護職員が武蔵野市で働き続けるために市に求めること									
		合計	教育・研修の拡大・充実	多職種による情報交換の機会の拡大	事業者連絡会等の充実	相談窓口の充実	人材確保のための施策の推進	市独自の福祉施策の推進	制度改正に関する国への働きかけ	その他	無回答
全体		1,292 100.0%	497 38.5%	225 17.4%	79 6.1%	134 10.4%	750 58.0%	242 18.7%	392 30.3%	80 6.2%	141 10.9%
Q7 雇用形態	正規職員	576 100.0%	220 38.2%	109 18.9%	39 6.8%	60 10.4%	390 67.7%	123 21.4%	210 36.5%	41 7.1%	32 5.6%
	契約社員、嘱託、パート、アルバイト	615 100.0%	232 37.7%	108 17.6%	37 6.0%	67 10.9%	333 54.1%	109 17.7%	173 28.1%	36 5.9%	70 11.4%
	派遣職員	31 100.0%	15 48.4%	6 19.4%	0 0.0%	3 9.7%	16 51.6%	5 16.1%	5 16.1%	2 6.5%	5 16.1%
	その他(雇用契約外の職員)	19 100.0%	13 68.4%	1 5.3%	2 10.5%	0 0.0%	3 15.8%	2 10.5%	2 10.5%	1 5.3%	2 10.5%

武蔵野市で働き続けるために求めることとして、「人材確保のための施策の推進」が 58.0%と最も多く、次いで「教育・研修拡大・充実」が 38.5%だった。

年齢や所属、職種、雇用形態別では回答者の属性による傾向の違いは見られなかった。一方で、経験年数別では、1年未満の人は「教育・研修の拡大・充実」の割合が最も高く、1年以上の人は「人材確保のための施策推進」が求められている。

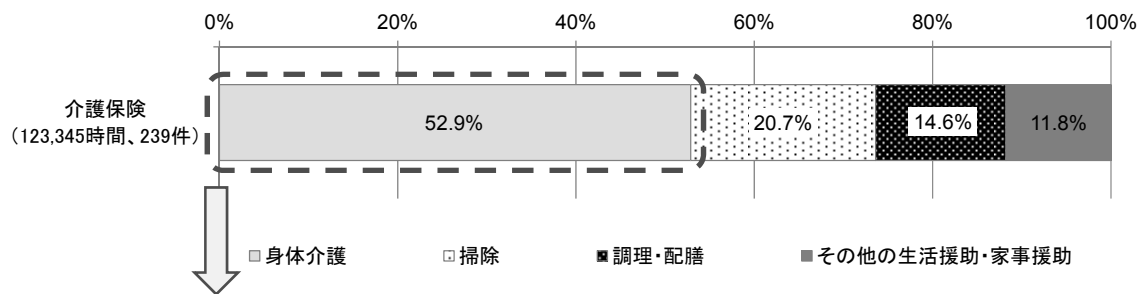
「その他」にあげられた武蔵野市で働き続けるために求めることとしては、「賃金の改善」が多かった。また、「管理者以外での事業所間の交流の場のさらなる充実」、「在宅ヘルパーの労働環境の整備」などであった。

## 6. 1週間の訪問サービスにおける提供時間

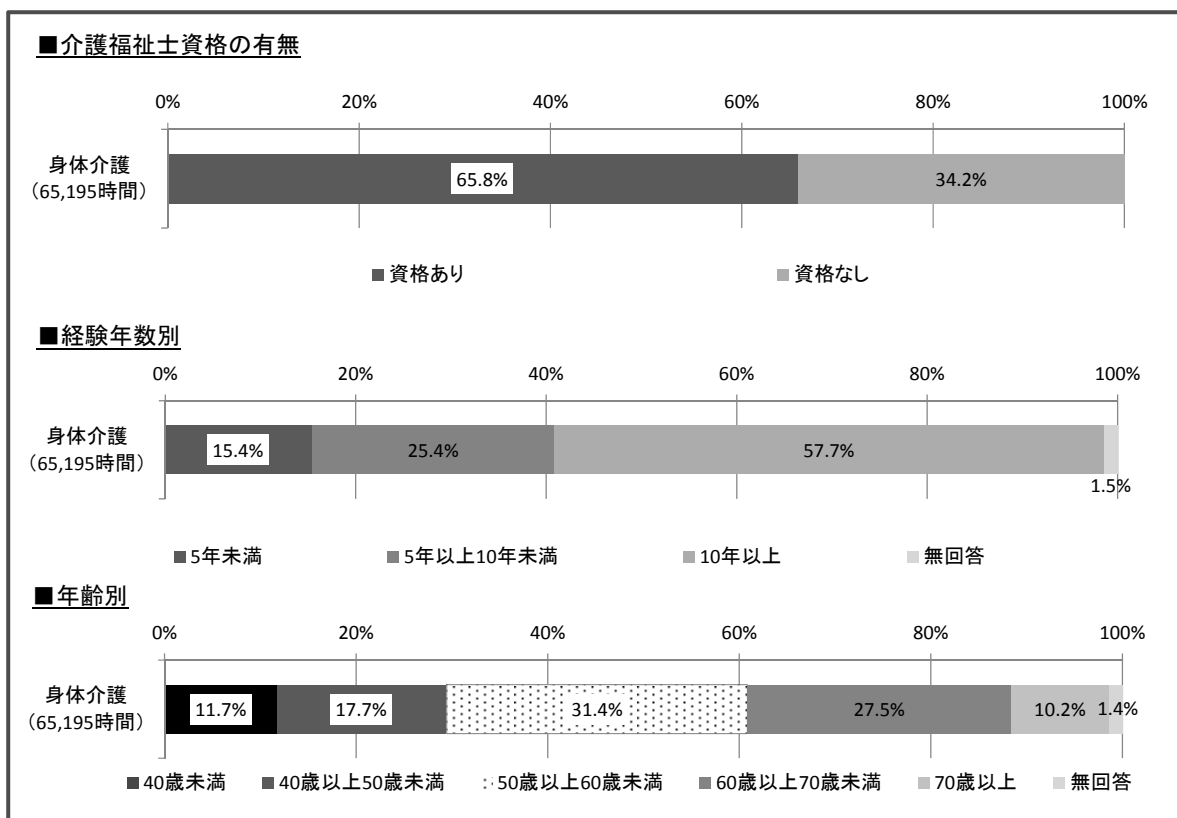
Q13 1週間の訪問サービスにおける提供時間について、各サービスの内訳を記入してください。

※Q3の職種で、「訪問介護」、「訪問型サービス（介護予防・日常生活支援総合事業）」、「訪問入浴」、「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」、「夜間対応型訪問介護」、「居宅介護」、「重度訪問介護」、「同行援護」、「行動援護」、「移動支援」のいずれかを選択した方を対象

《介護保険》身体介護



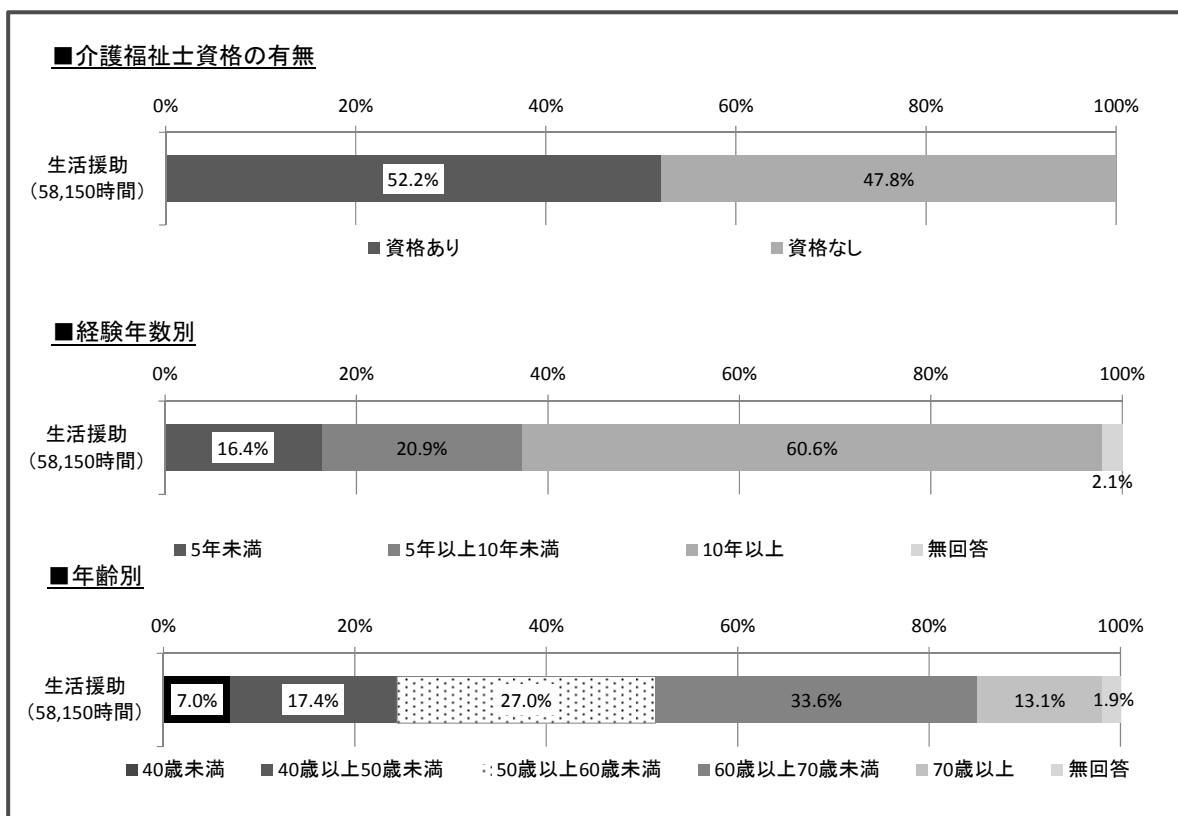
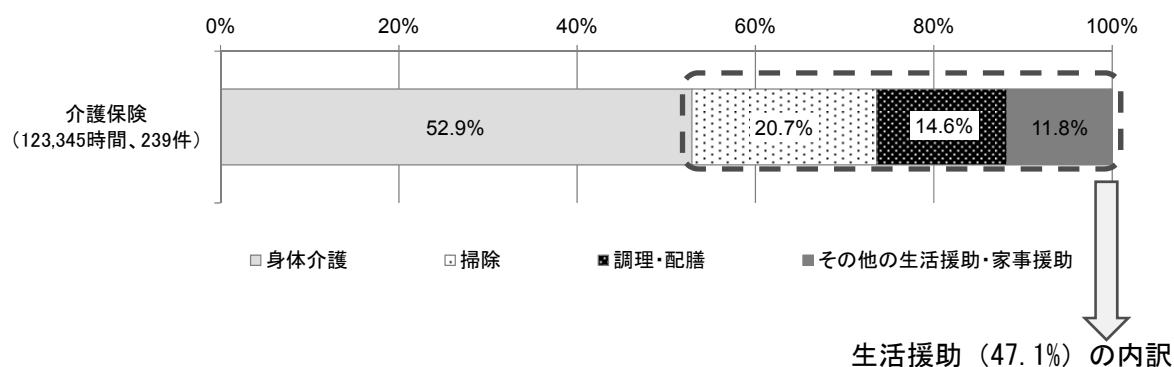
身体介護 (52.9%) の内訳



介護保険法に定められた訪問サービスの1週間の提供時間のうち、「身体介護」は52.9%だった。

介護福祉士資格の有無別にみると、「資格あり」が65.8%、経験年数別にみると、「10年以上」が57.7%、年齢別にみると、「50歳以上60歳未満」が31.4%、「60歳以上70歳未満」が27.5%となっている。

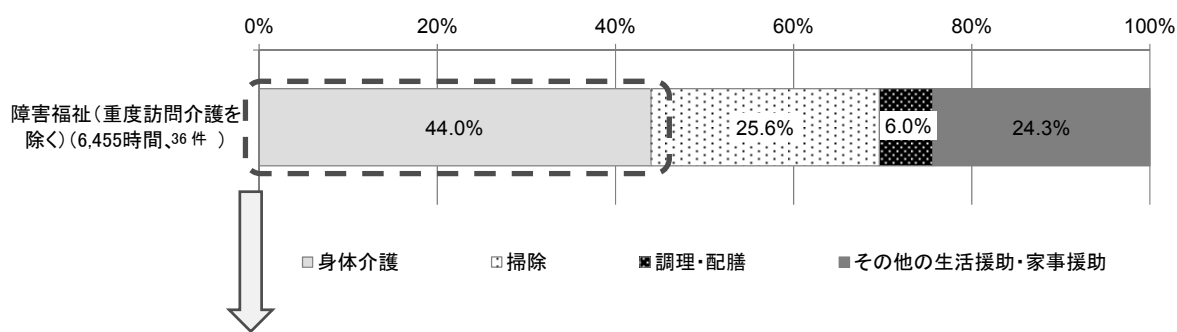
《介護保険》生活援助



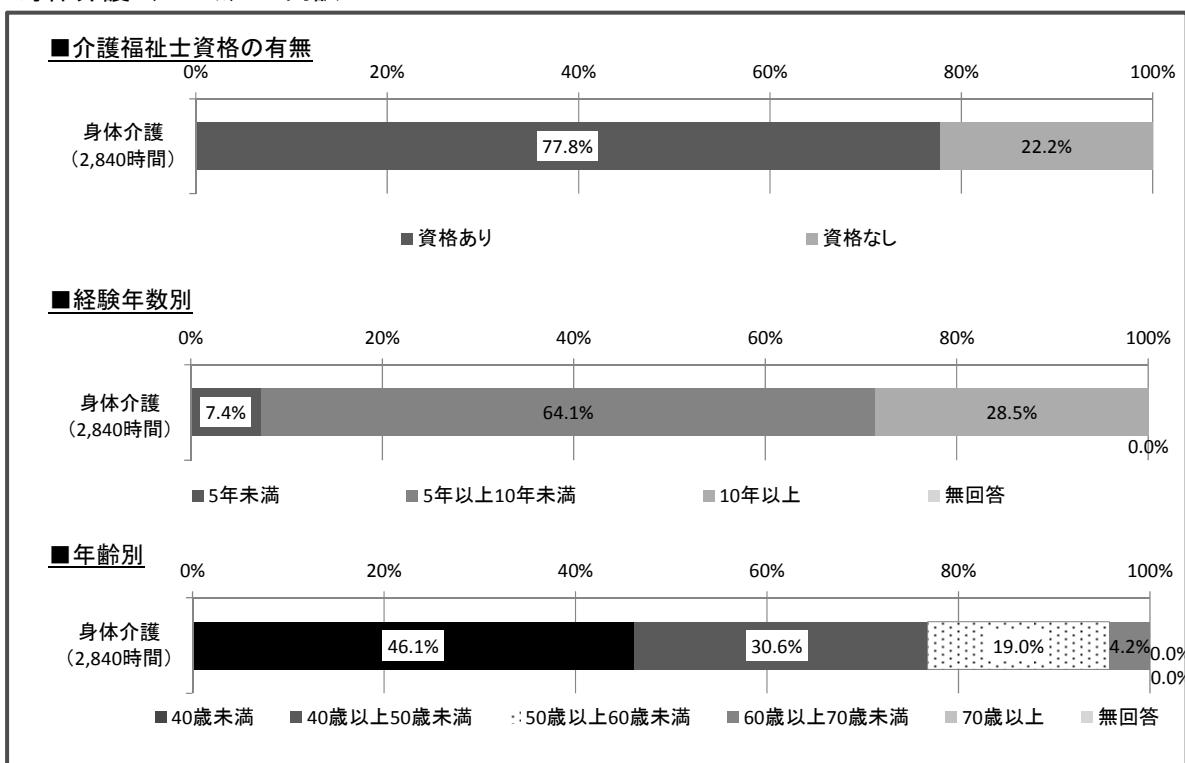
介護保険法に定められた訪問サービスの1週間の提供時間のうち、「生活援助」は47.1%だった。

介護福祉士資格の有無別にみると、「資格あり」が52.2%、経験年数別にみると、「10年以上」が60.6%、年齢別にみると、「50歳以上60歳未満」が27.0%、「60歳以上70歳未満」が33.6%となっている。

《障害福祉（重度訪問介護は除く）》身体介護



身体介護（44.0%）の内訳

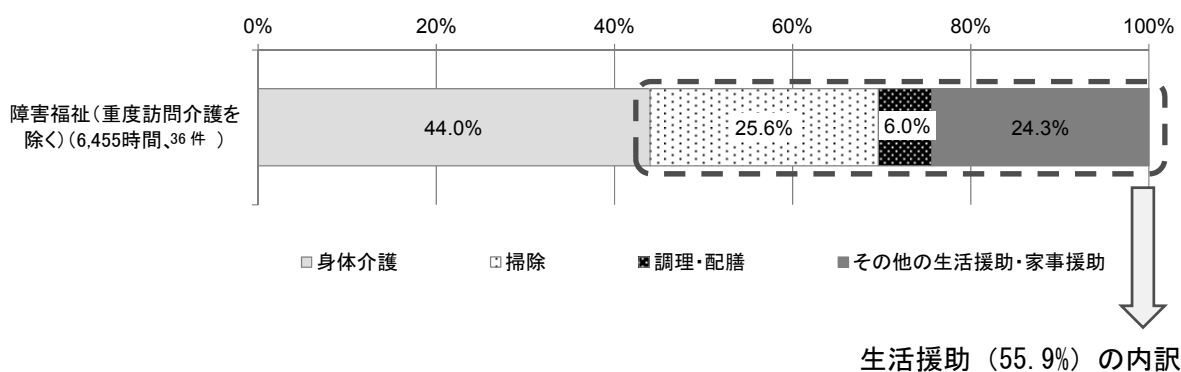


重度訪問介護を除いた障害福祉の訪問サービスの1週間の提供時間のうち、「身体介護」は44.0%だった。

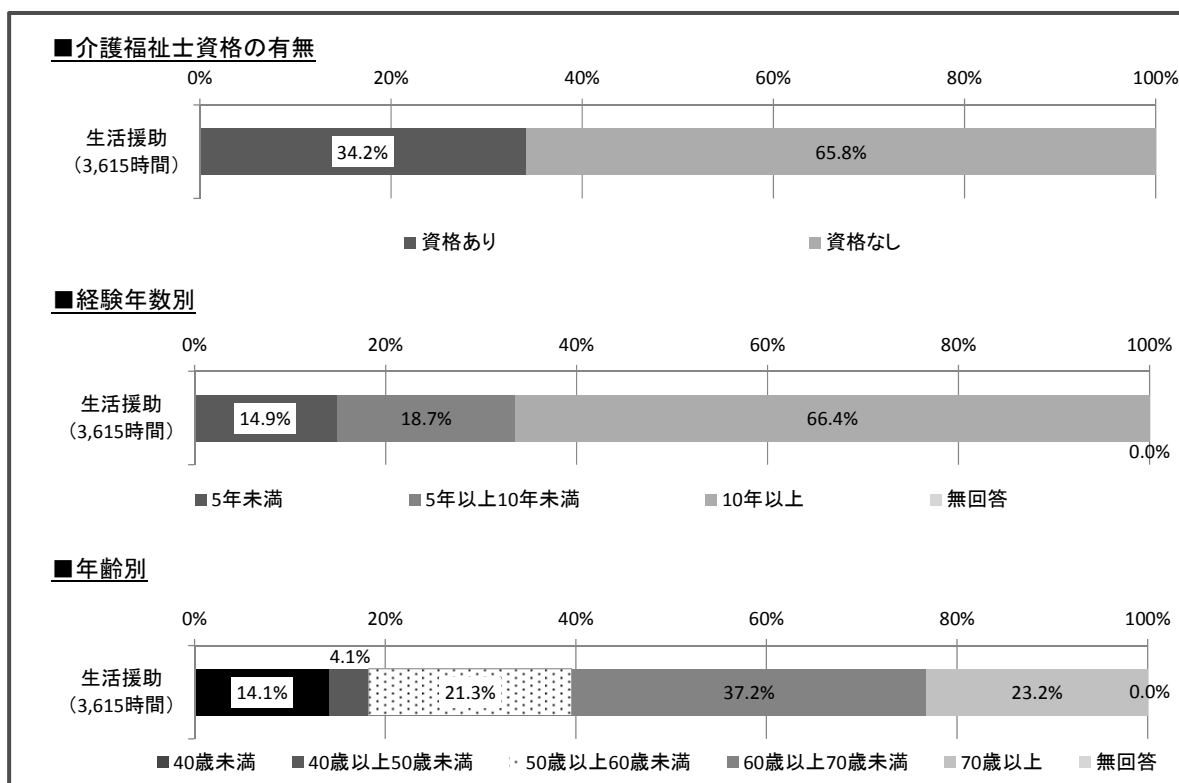
介護福祉士資格の有無別にみると、「資格あり」が77.8%、経験年数別にみると、「5年以上10年未満」が64.1%、年齢別にみると、「40歳以上」が46.1%、「40歳以上50歳未満」が30.6%となっている。



《障害福祉（重度訪問介護を除く）》生活援助



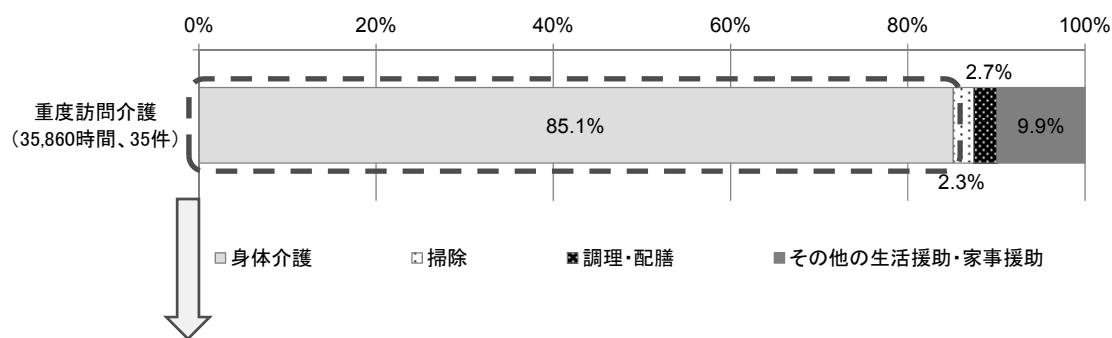
生活援助（55.9%）の内訳



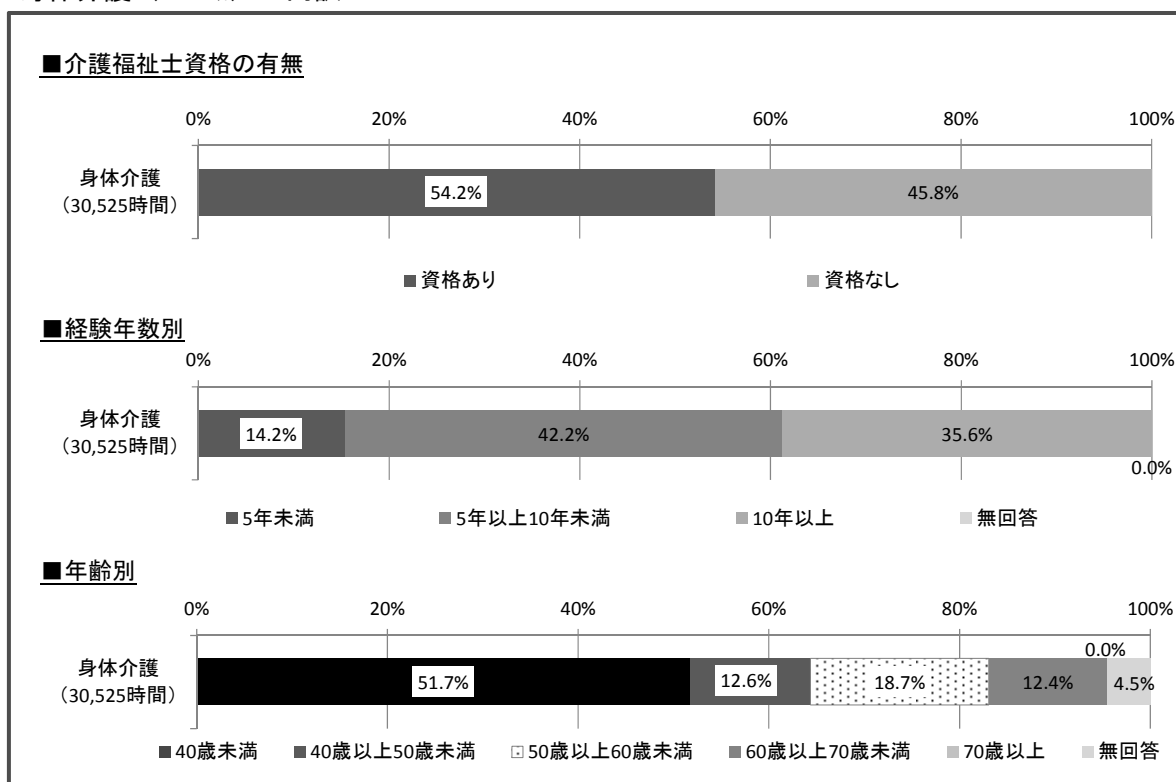
重度訪問介護を除いた障害福祉の訪問サービスの1週間の提供時間のうち、「生活援助」は55.9%だった。

介護福祉士資格の有無別にみると、「資格あり」が34.2%、経験年数別にみると、「10年以上」が66.4%、年齢別にみると、「60歳以上70歳未満」が37.2%、「70歳以上」が23.2%となっている。

《障害福祉（重度訪問介護）》身体介護



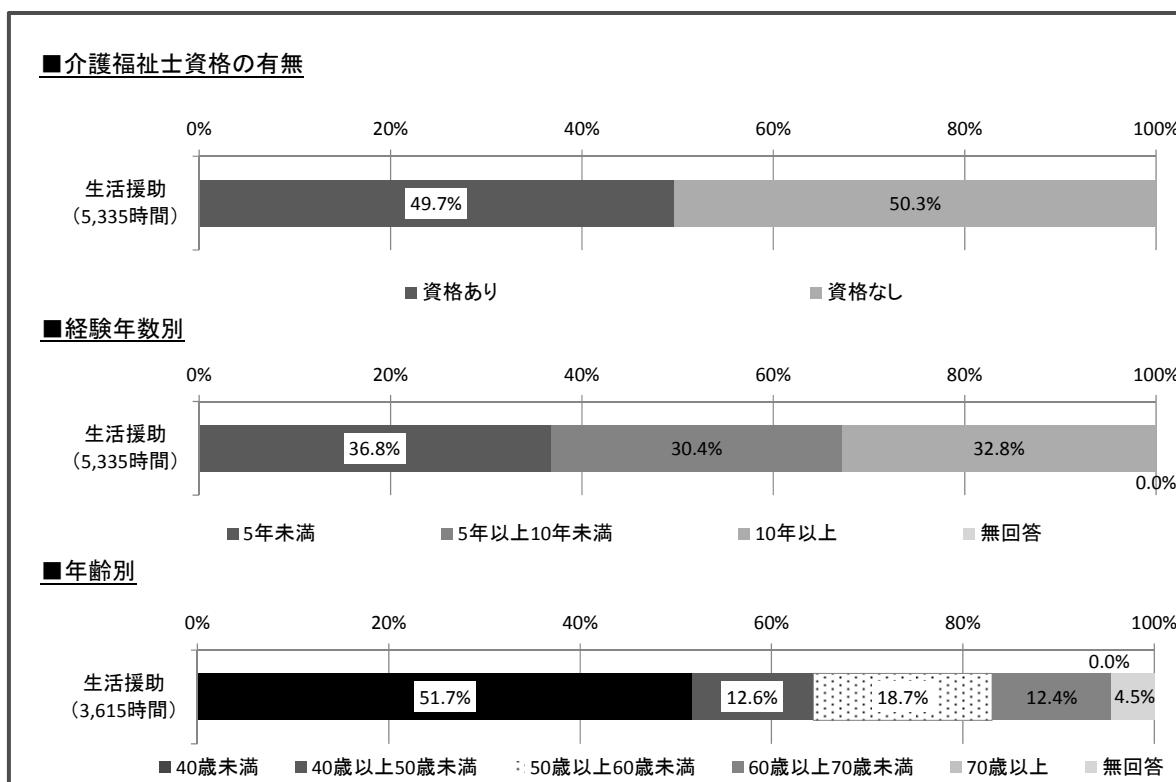
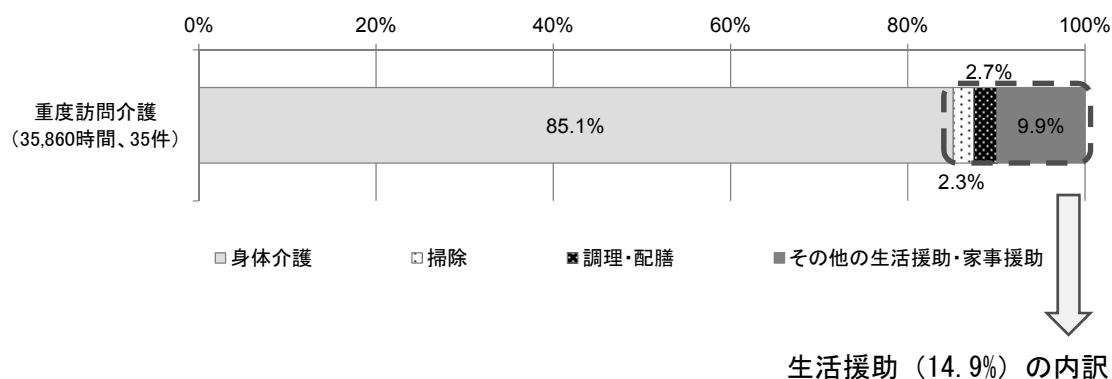
身体介護（85.1%）の内訳



重度訪問介護の1週間の提供時間のうち、「身体介護」は85.1%だった。

介護福祉士資格の有無別にみると、「資格あり」が54.2%、経験年数別にみると、「5年以上10年未満」が42.2%、「10年以上」が35.6%、年齢別にみると、「40歳未満」が51.7%、「50歳以上60歳未満」が18.7%となっている。

《障害福祉（重度訪問介護）》生活援助



重度訪問介護の1週間の提供時間のうち、「生活援助」は14.9%だった。

介護福祉士資格の有無別にみると、「資格あり」が49.7%、経験年数別にみると、「5年未満」が36.8%、「10年以上」が32.8%、年齢別にみると、「40歳未満」が51.7%、「50歳以上60歳未満」が18.7%となっている。

# 資料 使用した調査票

【武蔵野市介護職員・看護職員等実態調査】																									
事業所番号	事業所名																								
<p>○本調査票の回答は1人1枚としてください。複数の施設・事業所を兼務している場合は、最初に配付された施設・事業所でご回答ください。                  ○ボールペンで、記入枠からはみ出ないように丁寧に記入してください。（鉛筆による記入は、読取り出来ない場合があります。）                  ○該当する選択肢にチェック【✓】を付けてください。                  ○本枠内は数字を右の記入例に従って枠内に記入してください。                  ○この用紙は機械で処理するため、折り曲げたり、汚したり、付箋を貼るなどしないでください。                  ○2月17日（金）までに施設・事業所ごとにまとめてご返送ください。</p>																									
<div style="text-align: right;">記入例 <table border="1" style="display: inline-table;"><tr><td>0</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td></tr></table></div>		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9														
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9																
Q1 性別 (1つにチェック)	<input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性																								
Q2 年齢 (数字を記入) ※平成29年1月1日現在	<input type="text"/> 歳																								
Q3 所属 (複数チェック可) ※兼務先を含む	<p><b>(1)介護保険法に定められたサービス</b></p> <input type="checkbox"/> 訪問介護 (要介護1~5の方を対象) <input type="checkbox"/> 訪問型サービス (介護予防・日常生活支援総合事業) <input type="checkbox"/> 訪問入浴 <input type="checkbox"/> 訪問リハビリテーション <input type="checkbox"/> 訪問看護 <input type="checkbox"/> 通所介護 (要介護1~5の方を対象) <input type="checkbox"/> 通所型サービス (介護予防・日常生活支援総合事業) <input type="checkbox"/> 地域密着型通所介護 <input type="checkbox"/> 通所リハビリテーション <input type="checkbox"/> 短期入所生活介護 <input type="checkbox"/> 短期入所療養介護 <input type="checkbox"/> 特定施設入居者生活介護 <input type="checkbox"/> 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 <input type="checkbox"/> 夜間対応型訪問介護																								
	<p><b>(1)介護保険法に定められたサービス(つぎ)</b></p> <input type="checkbox"/> 認知症対応型通所介護 <input type="checkbox"/> 認知症対応型共同生活介護 <input type="checkbox"/> 介護老人福祉施設 <input type="checkbox"/> 介護老人保健施設 <input type="checkbox"/> 介護療養型医療施設																								
	<p><b>(2)障害者(児)を対象としたサービス</b></p> <input type="checkbox"/> 居宅介護、重度訪問介護 <input type="checkbox"/> 共同生活援助 <input type="checkbox"/> 同行援護 <input type="checkbox"/> 就労移行支援 <input type="checkbox"/> 行動援護 <input type="checkbox"/> 就労継続支援A型 <input type="checkbox"/> 移動支援 <input type="checkbox"/> 就労継続支援B型 <input type="checkbox"/> 訪問看護 <input type="checkbox"/> 児童発達支援、放課後等デイサービス <input type="checkbox"/> 生活介護 <input type="checkbox"/> 日中一時支援 <input type="checkbox"/> 短期入所																								
Q4 Q3(1)のサービスから1つ以上選択した方に伺います。主な職種1つにチェックしてください。(兼務している場合は、主な職種)	<p><b>(1)Q3で、介護保険法に定められたサービスから選択した方(チェックは1つ)</b></p> <input type="checkbox"/> 介護職員 <input type="checkbox"/> 看護職員 <input type="checkbox"/> サービス提供責任者 <input type="checkbox"/> 計画作成責任者 <input type="checkbox"/> リハビリテーション職員* <input type="checkbox"/> 管理者、施設長 ※理学療法士、作業療法士等(機能訓練指導員含む)																								
Q4 Q3(2)のサービスから1つ以上選択した方に伺います。主な職種1つにチェックしてください。(兼務している場合は、主な職種)	<p><b>(2)Q3で、障害者(児)を対象としたサービスから選択した方(チェックは1つ)</b></p> <input type="checkbox"/> 介護職員 <input type="checkbox"/> 看護職員 <input type="checkbox"/> 生活支援員 <input type="checkbox"/> 就労支援員、職業指導員 <input type="checkbox"/> リハビリテーション職員* <input type="checkbox"/> サービス提供責任者 <input type="checkbox"/> サービス管理者 <input type="checkbox"/> 指導員 <input type="checkbox"/> 児童発達管理責任者 <input type="checkbox"/> 管理者    ※理学療法士、作業療法士等																								
Q5 保有資格 (複数チェック可)	<table border="0"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 介護福祉士</td> <td><input type="checkbox"/> 認知症ケアヘルパー</td> <td><input type="checkbox"/> 作業療法士</td> <td><input type="checkbox"/> 保育士</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 実務者研修修了、介護職員初任者研修修了</td> <td><input type="checkbox"/> いきいき支え合いヘルパー</td> <td><input type="checkbox"/> 言語聴覚士</td> <td><input type="checkbox"/> 幼稚園、学校教諭</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 居宅介護従事者養成研修修了</td> <td><input type="checkbox"/> 助産師</td> <td><input type="checkbox"/> 保健師</td> <td><input type="checkbox"/> その他</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 同行看護従事者養成研修修了</td> <td><input type="checkbox"/> 看護師</td> <td><input type="checkbox"/> 心理士</td> <td><input type="checkbox"/> 資格なし</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 行動看護従事者養成研修修了</td> <td><input type="checkbox"/> 准看護師</td> <td><input type="checkbox"/> 社会福祉士</td> <td></td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 重度訪問介護従業者養成研修修了</td> <td><input type="checkbox"/> 理学療法士</td> <td><input type="checkbox"/> 精神保健福祉士</td> <td></td> </tr> </table>	<input type="checkbox"/> 介護福祉士	<input type="checkbox"/> 認知症ケアヘルパー	<input type="checkbox"/> 作業療法士	<input type="checkbox"/> 保育士	<input type="checkbox"/> 実務者研修修了、介護職員初任者研修修了	<input type="checkbox"/> いきいき支え合いヘルパー	<input type="checkbox"/> 言語聴覚士	<input type="checkbox"/> 幼稚園、学校教諭	<input type="checkbox"/> 居宅介護従事者養成研修修了	<input type="checkbox"/> 助産師	<input type="checkbox"/> 保健師	<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 同行看護従事者養成研修修了	<input type="checkbox"/> 看護師	<input type="checkbox"/> 心理士	<input type="checkbox"/> 資格なし	<input type="checkbox"/> 行動看護従事者養成研修修了	<input type="checkbox"/> 准看護師	<input type="checkbox"/> 社会福祉士		<input type="checkbox"/> 重度訪問介護従業者養成研修修了	<input type="checkbox"/> 理学療法士	<input type="checkbox"/> 精神保健福祉士	
<input type="checkbox"/> 介護福祉士	<input type="checkbox"/> 認知症ケアヘルパー	<input type="checkbox"/> 作業療法士	<input type="checkbox"/> 保育士																						
<input type="checkbox"/> 実務者研修修了、介護職員初任者研修修了	<input type="checkbox"/> いきいき支え合いヘルパー	<input type="checkbox"/> 言語聴覚士	<input type="checkbox"/> 幼稚園、学校教諭																						
<input type="checkbox"/> 居宅介護従事者養成研修修了	<input type="checkbox"/> 助産師	<input type="checkbox"/> 保健師	<input type="checkbox"/> その他																						
<input type="checkbox"/> 同行看護従事者養成研修修了	<input type="checkbox"/> 看護師	<input type="checkbox"/> 心理士	<input type="checkbox"/> 資格なし																						
<input type="checkbox"/> 行動看護従事者養成研修修了	<input type="checkbox"/> 准看護師	<input type="checkbox"/> 社会福祉士																							
<input type="checkbox"/> 重度訪問介護従業者養成研修修了	<input type="checkbox"/> 理学療法士	<input type="checkbox"/> 精神保健福祉士																							
Q6 経歴年数 (数字を右詰で記入) ※介護・福祉関係の仕事に現業として従事したトータル年数	<p>そのうち、武蔵野市での経歴年数</p> <input type="text"/> 年 <input type="text"/> か月 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> か月 ※平成29年1月1日現在																								
Q7 雇用形態 (1つにチェック)	<input type="checkbox"/> 正規職員 <input type="checkbox"/> 契約社員、嘱託、パート、アルバイト <input type="checkbox"/> 派遣職員 <input type="checkbox"/> その他(雇用契約外の職員)																								
Q8 勤務時間(1週間分) (数字を右詰で記入) ※兼務先含む	<input type="text"/> 時間    ※1週間分(記入日から過去7日間)の勤務時間の合計(残業を含む)をご記入ください。 ※四捨五入して整数でご記入ください。 ※複数の施設・事業所を兼務している場合は、兼務先の勤務時間も含めた値としてください。																								

【裏面もございます】

Q9	ケアリンピック武蔵野への参加・来場経験（1つにチェック）	<input type="checkbox"/> 参加・来場経験あり	<input type="checkbox"/> 参加・来場経験なし
Q10	約5年後の武蔵野市における介護・障害分野の仕事の継続意向（1つにチェック）	<input type="checkbox"/> 武蔵野市で働き続けたい <input type="checkbox"/> 介護・障害分野以外の仕事に変わりたい	<input type="checkbox"/> 武蔵野市外で働きたい <input type="checkbox"/> 先のことは考えていない
Q10-1	Q10で「武蔵野市で働き続けたい」を選択した方に伺います。武蔵野市で働き続ける上で、特にモチベーションの向上につながっていることは何ですか。（最大3つまでチェック）	<input type="checkbox"/> 利用者・家族からの感謝 <input type="checkbox"/> キャリアのステップアップが見込めること <input type="checkbox"/> 在宅介護・地域包括支援センターの職員との円滑なコミュニケーション <input type="checkbox"/> 市が実施する研修等が充実していること <input type="checkbox"/> その他（ ）	<input type="checkbox"/> 事業所の理念や運営方針への共感 <input type="checkbox"/> 市の担当職員との円滑なコミュニケーション <input type="checkbox"/> ケアリンピックの開催等、市が仕事ぶりを評価してくれること <input type="checkbox"/> 賃金等の処遇
Q10-2	Q10で「介護・障害分野以外の仕事に変わりたい」を選択した方に伺います。理由は何か。（最大3つまでチェック）	<input type="checkbox"/> 賃金が低い <input type="checkbox"/> 事業所の理念や運営方針に不満がある <input type="checkbox"/> 慢性的な人材不足により業務負担が多い <input type="checkbox"/> その他（ ）	<input type="checkbox"/> 社会的評価が低いと感じる <input type="checkbox"/> キャリアアップの道筋が見えない <input type="checkbox"/> 業務内容が体力的に辛い
Q11	外国人労働者の受け入れに対して、どのように考えていますか。（最も近いもの1つにチェック）  ※今後、EPA（経済連携協定）や外国人技能実習制度により、外国人労働者の受け入れの拡大が考えられます。	<input type="checkbox"/> 人材が不足している中では、積極的に受け入れていくべきである <input type="checkbox"/> 言語の違いにより、うまくコミュニケーションが取れるかが不安 <input type="checkbox"/> 利用者やその家族が受け入れてくれるかが不安 <input type="checkbox"/> 職場の受け入れ環境（文化、宗教等）が整えられるかが不安 <input type="checkbox"/> よくわからない <input type="checkbox"/> その他（ ）	
Q12	介護職員・看護職員が武蔵野市で働き続けるために市に求めることは何ですか。（最大3つまでチェック）	<input type="checkbox"/> 教育・研修の拡大・充実 <input type="checkbox"/> 事業者連絡会等の充実 <input type="checkbox"/> 人材確保のための施策の推進 <input type="checkbox"/> 制度改正に関する国への働きかけ <input type="checkbox"/> その他（ ）	<input type="checkbox"/> 多職種による情報交換の機会の拡大 <input type="checkbox"/> 相談窓口の充実 <input type="checkbox"/> 市独自の福祉施策の推進

以下Q13は、「訪問介護員<sup>※</sup>」のみを対象とした設問です。

※Q3で訪問介護、訪問型サービス（介護予防・日常生活支援総合事業）、訪問入浴、定期巡回・随時対応型訪問介護看護、夜間対応型訪問介護、居宅介護、重度訪問介護、同行介護、行動介護、移動支援のいずれかを選択した方

Q13 1週間の訪問サービスにおける提供時間について、各サービスの内訳を記入してください。

○下表太枠の中に、1週間分（記入日から過去7日間）について、提供回数、提供した時間（分）を介護保険・総合事業サービス（上段）と障害福祉サービス（中・下段）に分けてご記入ください。

○数字は右詰で記入してください。

○移動時間、待機時間は含みません。例えば、「その他の生活援助・家事援助」に含む「買い物」は、店舗での買い物に要する標準的な時間のみです。

○記入する時間は「5分単位」とします。（例）32分→30分と記入。

	提供回数	身体介護 <sup>※</sup>	生活援助・家事援助			
			掃除	調理・配膳	その他の生活援助・家事援助	
介護保険・総合事業	回	分	分	分	分	分
障害福祉 （重症訪問介護は除く）	回	分	分	分	分	分
障害福祉 （重症訪問介護）	回	分	分	分	分	分

※自立生活支援のための見守り的援助は、身体介護に含む



**武蔵野市介護職員・看護職員等実態調査  
報告書**

発行年月：平成 29 年 3 月

発行・編集

武蔵野市 健康福祉部

〒180-8777

武蔵野市 緑町 2-2-28

Tel 0422-60-1925 (直通)

